

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

## 認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	東京学芸大学（学部学科等の課程）							
設置者名	国立大学法人東京学芸大学							
大学の位置	東京都小金井市貫井北町4-1-1							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
教育学部	学校教育教員養成課程	825	令和5年度	幼一種免 小一種免 中一種免 (国語) 中一種免 (社会) 中一種免 (数学) 中一種免 (理科) 中一種免 (音楽) 中一種免 (美術) 中一種免 (保健体育) 中一種免 (保健) 中一種免 (技術) 中一種免 (家庭) 中一種免 (英語) 高一種免 (国語) 高一種免 (地理歴史) 高一種免 (公民) 高一種免 (数学) 高一種免 (理科) 高一種免 (音楽) 高一種免 (美術) 高一種免				

				(工芸) 高一種免 (書道) 高一種免 (保健体育) 高一種免 (保健) 高一種免 (家庭) 高一種免 (情報) 高一種免 (工業) 高一種免 (英語) 特支一種免 (知・肢・病・ 聴) 養教一種免			
初等教育教員養成課程	—	平成12年度		幼一種免 (令和元年度)	中一種免 (国語) (令和元年度)		
中等教育教員養成課程	—	平成12年度		小一種免 (令和元年度)	中一種免 (社会) (令和元年度)		
特別支援教育教員養成課程	—	平成12年度			中一種免 (数学) (令和元年度)		
養護教育教員養成課程	—	平成19年度			中一種免 (理科) (令和元年度)		
					中一種免 (音楽) (令和元年度)		
					中一種免 (美術) (令和元年度)		
					中一種免 (保健体育) (令和元年度)		
					中一種免 (保健) (令和元年度)		
					中一種免 (技術) (令和元年度)		
					中一種免 (家庭) (令和元年度)		
					中一種免 (英語) (令和元年度)		
					高一種免 (国語) (令和元年度)		
					高一種免 (地理歴史) (令和元年度)		
					高一種免 (公民) (令和元年度)		
					高一種免 (数学) (令和元年度)		
					高一種免 (理科) (令和元年度)		

						高一種免（音楽） （令和元年度） 高一種免（美術） （令和元年度） 高一種免（工芸） （令和元年度） 高一種免（書道） （令和元年度） 高一種免（保健体育） （令和元年度） 高一種免（保健） （令和元年度） 高一種免（家庭） （令和元年度） 高一種免（工業） （令和元年度） 高一種免（英語） （令和元年度）		
	教育支援課程 教育支援専攻 多文化共生教育コース 地域研究サブコース	—	平成27年度			中一種免（社会） （令和元年度） 高一種免（地理歴史） （令和元年度） 高一種免（公民） （令和元年度）		
	教育支援課程 教育支援専攻 多文化共生教育コース 多言語多文化サブコース	—	平成27年度			中一種免（英語） （令和元年度） 高一種免（英語） （令和元年度）		
	教育支援課程 教育支援専攻 生涯スポーツコース	—	平成27年度			中一種免（保健体育） （令和元年度） 高一種免（保健体育） （令和元年度）		
	教育支援課程 教育支援専攻 情報教育コース	—	平成27年度			高一種免（情報） （令和元年度）		
入学定員合計		825						
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学部学校教育教員養成課程は、教育学部初等教育教員養成課程、中等教育教員養成課程、特別支援教育教員養成課程、養護教育教員養成課程を改組し、令和5年度設置のため、現在、設置届出予定である。教育学部初等教育教員養成課程、中等教育教員養成課程、特別支援教育教員養成課程、養護教育教員養成課程については、取下届提出予定。</li> <li>・教育支援課程教育支援専攻多文化共生教育コース地域研究サブコースについては、令和4年度をもって教職課程認定を取り下げる予定である。</li> <li>・教育支援課程教育支援専攻多文化共生教育コース多言語多文化サブコースについては、令和4年度をもって教職課程認定を取り下げる予定である。</li> <li>・教育支援課程教育支援専攻生涯スポーツコースについては、令和4年度をもって教職課程認定を取り下げる予定である。</li> <li>・教育支援課程教育支援専攻情報教育コースについては、令和4年度をもって教職課程認定を取り下げる予定である。</li> </ul>							

様式第2号（幼・領域及び保育内容の指導法）①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位			2. 学 位 学 士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		教授	准教授	講師	助教			
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	健 康	幼児と健康（a）						1	鈴木 聡 高橋 宏文 佐藤 善人	
				幼児と健康（b）		1						
			人間関係	幼児と人間関係（a）		1	橋本 創一					1科目選択必修
				幼児と人間関係（b）		1						
			環 境	幼児と環境（a）		1	前田 優 原 健二 吉富 友恭 小森 伸一	澤田 康徳 平野 麻衣子				1科目選択必修
				幼児と環境（b）		1						
言 葉	幼児と言葉（a）		1	中村 和弘 白勢（須藤）彩子					1科目選択必修			
	幼児と言葉（b）		1									
表 現	幼児と表現A（a）		1	小林 大作	石川 裕司 石崎 秀和				1科目選択必修			
	幼児と表現A（b）		1									
	幼児と表現B（a）		1	相田 隆司 朝野 浩行 花澤 洋太	笠原 広一 西村 徳行				1科目選択必修			
	幼児と表現B（b）		1									
領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）			6単位		●専任教員数（合計）		20人				
	・教員の免許状取得のための選択科目			6単位		●必要専任教員数		19人				

## 様式第2号（幼・領域及び保育内容の指導法）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目）										
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位			2. 学 位 学 士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考	
		授業科目	単位数		教授	准教授	講師	助教		
必修	選択									
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する科目  （情報機器及び教材の活用を含む。） 保育内容の指導法	保育内容「健康」(a)		2	吉田 伊津美				1科目選択必修	
		保育内容「健康」(b)		2						
		保育内容「環境」(a)		2						
		保育内容「環境」(b)		2						
		保育内容「人間関係」(a)		2						
		保育内容「人間関係」(b)		2						
		保育内容「言葉」(a)		2	水崎 誠			1科目選択必修		
		保育内容「言葉」(b)		2						
		保育内容「表現A」(a)		2						
		保育内容「表現A」(b)		2						
		保育内容「表現B」(a)		2						
		保育内容「表現B」(b)		2						
		保育内容総論		2						
●単位数					1 2 単位		●専任教員数（合計）			2 人
・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）					1 2 単位					
・教員の免許状取得のための選択科目					1 4 単位					

様式第2号(小・教科及び教科の指導法に関する科目)①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(小・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 25単位 (必要単位数の不足5単位は、「教員養成フラッグシップ大学が加える科目」の単位を充てる。)				2. 学 位 学 士 (教育)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
				認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等	左記に対応する開設授業科目				専任教員		
科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
			必修	選択	学校種等	学科等						
小一種免	教 教	国 語 (書写を含む。)	国語科研究		1					伊藤(新垣)かおり		書写を含む (※1)
			日本語学概論Ⅰ		2	中・高(国語)	同			宮本 淳子		(※2)
日本語学概論Ⅱ			2	中・高(国語)	同			(宮本 淳子)				
日本語文法			2	中・高(国語)	同							
日本近代文学概論			2	中・高(国語)	同	疋田 雅昭						
日本古典文学概論			2	中・高(国語)	同	湯浅(菊池)佳子		斉藤 昭子				
書写A			2	中(国語)	同							
書写B			2	中(国語)	同							
科	科	社 会	社会科研究		1			(久邇 良子) (山口 恵子)	(牛垣 雄矢)			(※1)
			日本史概論A		1	中(社会) 高(地歴)	同					(※3)
			日本史概論B		1	中(社会) 高(地歴)	同					
			日本史概論C		1	中(社会) 高(地歴)	同	及川 英二郎				
			日本史概論D		1	中(社会) 高(地歴)	同					
			外国史概論A		1	中(社会) 高(地歴)	同	小嶋 茂稔				
			外国史概論B		1	中(社会) 高(地歴)	同	田中 比呂志				
			外国史概論C		1	中(社会) 高(地歴)	同					
			外国史概論D		1	中(社会) 高(地歴)	同	川手 圭一				
			地理学概論		2	中(社会) 高(地歴)	同		中村 康子			
			自然環境		2	中(社会) 高(地歴)	同	青木 久				
			地誌学概論		2	中(社会) 高(地歴)	同		牛垣 雄矢			
			法学概論		1	中(社会) 高(公民)	同		佐藤 雄一郎			
			政治学概論		1	中(社会) 高(公民)	同	久邇 良子				
			社会学概論		1	中(社会) 高(公民)	同	苔米地 伸 山口 恵子				
			経済学概論		1	中(社会) 高(公民)	同					
			哲学・倫理学・宗教学概論		2	中(社会) 高(公民)	同	井ノ口 哲也 稲見 正浩				
			及	に	算 数	算数科研究		1		(竹内(宮地)伸子) (宮地 淳一) (山ノ内 毅彦) (山本 卓宏)	(田中 心) (溝口 紀子) (相原 琢磨) (長瀬 潤)	
代数学Ⅰ		2				中・高(数学)	同	宮地 淳一	相原 琢磨 長瀬 潤			令和5年度末退職予定 (宮地淳一)
代数学Ⅱ		2				中・高(数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)			
基本代数学Ⅰ		2				中・高(数学)	同					
基本代数学Ⅱ		2				中・高(数学)	同					
基本情報数学		2				中・高(数学)	同					
幾何学Ⅰ		2				中・高(数学)	同	竹内(宮地)伸子 山本 卓宏	田中 心			令和7年度末退職予定 (竹内(宮地)伸子)

教 関		幾何学Ⅱ	2	中・高 (数学)	同	(竹内 (宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)		※4		
		基本幾何学Ⅰ	2	中・高 (数学)	同						
		基本幾何学Ⅱ	2	中・高 (数学)	同						
		解析学Ⅰ	2	中・高 (数学)	同	山ノ内 毅彦	溝口 紀子	鈴木 新太郎			
		解析学Ⅱ	2	中・高 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)	(溝口 紀子)	(鈴木 新太郎)			
		基本解析学Ⅰ	2	中・高 (数学)	同						
		基本解析学Ⅱ	2	中・高 (数学)	同						
		確率・統計Ⅰ	2	中・高 (数学)	同			(鈴木 新太郎)			
		確率・統計Ⅱ	2	中・高 (数学)	同			(鈴木 新太郎)			
		数理・データサイエンスⅠ	2	中・高 (数学)	同						
		数理・データサイエンスⅡ	2	中・高 (数学)	同						
		コンピュータ概論	2	中・高 (数学)	同						
	科 の 指	理 科	理科研究	1			(松本 益明) (狩野 賢司) 鎌田 正裕 (中野 幸夫) 松浦 執 (土橋 一仁)	(Voegeli Wolfgang Michael) (Ferjani Ali) (佐藤 尚毅) 中西 (狩野) 史			※1
			物理学概論Ⅰ	1	中・高 (理科)	同	植松 晴子 松本 益明				令和7年度末退職予定 (植松 晴子)
物理学概論Ⅱ			2	中・高 (理科)	同	(植松 晴子) (松本 益明)			令和7年度末退職予定 (植松 晴子)		
物理学実験			2	中・高 (理科)	同	荒川 悦雄 佐藤 公法 (植松 晴子) (松本 益明)	Voegeli Wolfgang Michael				
化学概論Ⅰ			1	中・高 (理科)	同	中野 幸夫					
化学概論Ⅱ			2	中・高 (理科)	同	國仙 久雄					
化学実験			2	中・高 (理科)	同		生尾 光 山田 道夫 小坂 知己		令和5年度末退職予定 (生尾 光)		
生物学概論Ⅰ			1	中・高 (理科)	同	原田 和雄					
生物学概論Ⅱ			2	中・高 (理科)	同	狩野 賢司	Ferjani Ali				
生物学実験			2	中・高 (理科)	同	(原田 和雄) (狩野 賢司)	(Ferjani Ali)	郡司 玄			
地学概論Ⅰ			1	中・高 (理科)	同	高橋 修	佐藤 尚毅	西浦 慎悟 永治 方敬 橋間 昭徳			
地学概論Ⅱ			2	中・高 (理科)	同	(高橋 修) 土橋 一仁	(佐藤 尚毅)	(西浦 慎悟) (永治 方敬) (橋間 昭徳)			
地学実験			2	中・高 (理科)	同	(高橋 修) (土橋 一仁)	(佐藤 尚毅)	(西浦 慎悟) (永治 方敬) (橋間 昭徳)			
る			生 活	生活科研究	1						※1
		音楽科研究	1			中地 雅之	森尻 有貴		※1		
		ソルフェージュⅠ	1	中・高 (音楽)	同						
		基礎音楽実技Ⅰ	1	中・高 (音楽)	同						
		基礎音楽実技Ⅱ	1	中・高 (音楽)	同						
		合唱	1	中・高 (音楽)	同						







様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）										
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 25単位 (必要単位数の不足5単位は、「教員養成フラッグシップ大学が加える科目」の単位を充てる。)			2. 学 位 学 士 (教育)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数 必修 選択		教授	准教授	講師	助教	
小一種免	教科及び教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	国 語 (書写を含む。)	初等国語科教育法	2		千田 洋幸	大澤 千恵子 中村 純子			
		社 会	初等社会科教育法	2		川崎 誠司	渡部 竜也 日高 智彦			
		算 数	初等算数科教育法	2		中村 光一 西村 圭一 清野 辰彦	成田 慎之介			
		理 科	初等理科教育法	2						
		生 活	初等生活科教育法	2						
		音 楽	初等音楽科教育法	2						
		図画工作	初等図画工作科教育法	2						
		家 庭	初等家庭科教育法	2		渡瀬 典子	藤田(工藤) 智子			
		体 育	初等体育科教育法	2			鈴木 直樹			
外国語	初等英語科教育法	2		粕谷 恭子						
●単位数・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）						20単位	●専任教員数（合計）		14人	
・教員の免許状取得のための選択科目						0単位				

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野			
			825	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(教育)		教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (国語)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	日本語学概論Ⅰ	2		小・高(国語)	同			宮本 淳子		音声言語及び文章表現に関するものを含む	
			日本語学概論Ⅱ	2		小・高(国語)	同			(宮本 淳子)		音声言語及び文章表現に関するものを含む	
			日本語文法	2		小・高(国語)	同						
			日本語学演習A		2		高(国語)	同					
			日本語学演習B		2		高(国語)	同			(宮本 淳子)		
			日本語学演習C		2		高(国語)	同					
			日本語音声		2		高(国語)	同					
	関 連 の 指 導 法 に 関 する	国文学(国文学史を含む。)	日本古典文学史	2		高(国語・書道)	同			川上(多田)知里 (斉藤 昭子)			
			日本近代文学史	2		高(国語・書道)	同						
			日本近代文学概論	2		小・高(国語)	同	疋田 雅昭					国文学史を含む
			日本古典文学概論	2		小・高(国語)	同	湯浅(菊池)佳子			斉藤 昭子		国文学史を含む
			古典文学演習A		2		高(国語)	同			(川上(多田)知里)		
			古典文学演習B		2		高(国語)	同			(斉藤 昭子)		
			古典文学演習C		2		高(国語)	同			(川上(多田)知里)		
			古典文学演習D		2		高(国語)	同	(湯浅(菊池)佳子)				
			近代文学特殊演習		2		高(国語)	同	(疋田 雅昭)				
			文献購読Ⅱ		2		高(国語)	同	(疋田 雅昭)				
			文献購読Ⅰ		2		高(国語)	同	(湯浅(菊池)佳子)				
			古典文学特殊演習		2		高(国語)	同			(斉藤 昭子)		
			近代文学演習A		2		高(国語)	同					
近代文学演習B		2		高(国語)	同	(疋田 雅昭)							
近代文学演習C		2		高(国語)	同								
関 連 の 指 導 法 に 関 する	漢文学	中国古典文基礎	2		高(国語・書道)	同	佐藤 正光			長谷川 真史		令和7年度末退職予定(佐藤正光)	
		中国古典文学概論	2		高(国語・書道)	同	(佐藤 正光)			(長谷川 真史)			
		中国古典演習A		2		高(国語)	同	(佐藤 正光)					
		中国古典演習B		2		高(国語)	同				(長谷川 真史)		
		中国古典演習C		2		高(国語)	同				(長谷川 真史)		
項 目	書道(書写を中心とする。)	書写A		2		小(国語)							
		書写B		2		小(国語)						1科目 選択必修	

科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等国語科教育法Ⅰ	2		高 (国語)	同					
		中等国語科教育法Ⅱ	2		高 (国語)	同			篠崎 祐介		
		中等国語科教育法Ⅲ	2		高 (国語)	同			(篠崎 祐介)		
		中等国語科教育法Ⅳ	2		高 (国語)	同					
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数					66 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項）					7 人
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）					0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）					3 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）					28 単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目					38 単位						

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野			
			825	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				学士(教育)		教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (社会)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 門	教 科	日本史・外国史	日本史概論A	1		小 高(地歴)	同	及川 英二郎				令和7年度末退職予定(川手圭一)
				日本史概論B	1		小 高(地歴)	同					
				日本史概論C	1		小 高(地歴)	同					
				日本史概論D	1		小 高(地歴)	同					
				外国史概論A	1		小 高(地歴)	同	小嶋 茂稔				
				外国史概論B	1		小 高(地歴)	同	田中 比呂志				
				外国史概論C	1		小 高(地歴)	同	川手 圭一				
				外国史概論D	1		小 高(地歴)	同					
				歴史学文献講読A	2		高 (地歴)	同		(及川 英二郎)			
				歴史学文献講読B	2		高 (地歴)	同	(小嶋 茂稔)				
				歴史学文献講読C	2		高 (地歴)	同	(川手 圭一)				
				歴史学基礎演習A	2		高 (地歴)	同	(及川 英二郎)				
				日本史研究A	2		高 (地歴)	同					
				日本史研究B	2		高 (地歴)	同					
				日本史研究C	2		高 (地歴)	同	(小嶋 茂稔)				
外国史研究A	2		高 (地歴)	同	(田中 比呂志)								
外国史研究B	2		高 (地歴)	同	(川手 圭一)								
外国史研究C	2		高 (地歴)	同									
	教 科 の 指 導 門	教 科	地理学(地誌を含む。)	地理学概論	2		小 高(地歴)	同	青木 久	中村 康子			地誌を含む
				自然環境	2		小 高(地歴)	同					
				地誌学概論	2		小 高(地歴)	同	椿 真智子	牛垣 雄矢			
				人文地理学研究	2		高 (地歴)	同					
				自然地理学研究	2		高 (地歴)	同	(青木 久)				
				地理情報と地図	2		高 (地歴)	同	(中村 康子)				
				地理学研究法	2		高 (地歴)	同	(椿 真智子)	(牛垣 雄矢)			
				自然地理学実習 I	1		高 (地歴)	同	(青木 久)				
				自然地理学実習 II	1		高 (地歴)	同	(青木 久)				
				人文地理学実習	1		高 (地歴)	同	(中村 康子)				
				地理学特論	2		高 (地歴)	同	(中村 康子)				
				地誌学研究	2		高 (地歴)	同	(牛垣 雄矢)				
				地域調査法	2		高 (地歴)	同	(椿 真智子)	(牛垣 雄矢)			
				地誌学実習	1		高 (地歴)	同	(青木 久)	(中村 康子)			
				地誌学特論	2		高 (地歴)	同	(牛垣 雄矢)				
	教 科 の 指 導 門	教 科	「法律学、政治学」	法学概論	1		小 高(公民)	同	久邇 良子	佐藤 雄一郎			
				政治学概論	1		小 高(公民)	同					
				国際関係論	2		高(公民)	同	(久邇 良子)				
				政治制度論	2		高(公民)	同	(久邇 良子)				
				民法A	2		高(公民)	同	(佐藤 雄一郎)				
				民法B	2		高(公民)	同	(佐藤 雄一郎)				
				刑法A	2		高(公民)	同	宿谷 晃弘				
				刑法B	2		高(公民)	同	(宿谷 晃弘)				
	教 科 の 指 導 門	教 科		社会学概論	1		小 高(公民)	同	苔米地 伸				
				家族社会学	2		高 (公民)	同	(苔米地 伸)				
				ジェンダーの社会学	2		高 (公民)	同	(苔米地 伸)				

法	的	「社会学、経済学」	都市社会学	2	高(公民)	同	(山口 恵子)				
			社会調査法 I	2	高(公民)	同	(山口 恵子)				
に	事	「社会学、経済学」	社会調査法 II	2	高(公民)	同	(山口 恵子) (苔米地 伸)				
			経済学概論	1	小高(公民)						
関	す	「哲学、倫理学、宗教学」	経済学基礎論	2	高(公民)			羽方(猪野)康恵			
			経済学応用論	2	高(公民)			(羽方(猪野)康恵)			
る	目	各教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	経済学基礎演習	2	高(公民)			(羽方(猪野)康恵)			
			哲学・倫理学・宗教学概論	2	小高(公民)	同	井ノ口 哲也				令和7年度末退職予定(稲見正浩)
科	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	哲学基礎資料講読	2	高(公民)	同	稲見 正浩				
			宗教思想基礎資料講読	2	高(公民)	同	(井ノ口 哲也)				
目	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	哲学史	2	高(公民)	同	(稲見 正浩)				
			宗教思想史	2	高(公民)	同	(井ノ口 哲也)				
目	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	哲学・倫理学の諸問題	2	高(公民)	同	(稲見 正浩)				
			宗教思想の諸問題	2	高(公民)	同	(井ノ口 哲也)				
目	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	歴史学概論	2	高(地歴)	同	(川手 圭一)				
			歴史学基礎演習B	2	高(地歴)	同	(川手 圭一)				
目	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	日本史研究と歴史教育A	2	高(地歴)	同					
			日本史研究と歴史教育B	2	高(地歴)	同					
目	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	日本史研究と歴史教育C	2	高(地歴)	同	(及川 英二郎)				
			外国史研究と歴史教育A	2	高(地歴)	同	(小嶋 茂稔)				
目	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	外国史研究と歴史教育B	2	高(地歴)	同	(田中 比呂志)				
			外国史研究と歴史教育C	2	高(地歴)	同	(川手 圭一)				
目	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等社会科・地理歴史科教育法 I	2	高(地歴)	同					
			中等社会科・地理歴史科教育法 II	2	高(地歴)	同					
目	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等社会科・公民科教育法 I	2	高(公民)	同					
			中等社会科・公民科教育法 II	2	高(公民)	同					
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				1 2 4 単位		●専任教員数(教科に関する専門的事項)				1 6 人	
B. 共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0 単位		●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)				4 人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				2 8 単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目				9 6 単位							

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(教育)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免  (数学)	教  科  及  に	代数学	代数学Ⅰ		2	小高(数学)	同	宮地 淳一	相原 琢磨 長瀬 潤			令和5年度末退職予定 (宮地淳一)  「代数学Ⅰ」及び「代数学Ⅱ」の4単位、又は「基本代数学Ⅰ」の2単位から選択必修。
			代数学Ⅱ		2	小高(数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)			
			基本代数学Ⅰ		2	小高(数学)	同					
			基本代数学Ⅱ		2	小高(数学)	同					
			代数学特論AⅠ		2	高(数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)			
			代数学特論AⅡ		2	高(数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)			
			代数学特論B		2	高(数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)			
			代数学特論C		2	高(数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)			
			代数学各論		2	高(数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)			
			基本情報数学		2	小高(数学)	同					
	び  関  す	幾何学	幾何学Ⅰ		2	小高(数学)	同	竹内(宮地) 伸子 山本 卓宏	田中 心			令和7年度末退職予定 (竹内(宮地) 伸  「幾何学Ⅰ」及び「幾何学Ⅱ」の4単位、又は「基本幾何学Ⅰ」の2単位から選択必修。  選択必修の単位数を含め、20単位になるよう、選択科目の中から2~10単位以上修得。
			幾何学Ⅱ		2	小高(数学)	同	(竹内(宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)			
			基本幾何学Ⅰ		2	小高(数学)	同					
			基本幾何学Ⅱ		2	小高(数学)	同					
			集合と論理		2	高(数学)	同	(山本 卓宏)	(田中 心) (長瀬 潤)			
			幾何学特論AⅠ		2	高(数学)	同	(竹内(宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)			
			幾何学特論AⅡ		2	高(数学)	同	(竹内(宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)			
			幾何学特論BⅠ		2	高(数学)	同	(山本 卓宏)	(田中 心)			
			幾何学特論BⅡ		2	高(数学)	同	(山本 卓宏)	(田中 心)			
			幾何学各論		2	高(数学)	同	(竹内(宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)			
	の  専  指		解析学Ⅰ		2	小高(数学)	同	山ノ内 毅彦	溝口 紀子	鈴木 新太郎		「解析学Ⅰ」及び「解析学Ⅱ」の4単位、又は「基本解析学Ⅰ」の2単位から選択必修。
			解析学Ⅱ		2	小高(数学)	同	(山ノ内 毅彦)	(溝口 紀子)	(鈴木 新太郎)		
			基本解析学Ⅰ		2	小高(数学)	同					
			基本解析学Ⅱ		2	小高(数学)	同					

門 導 的 法 的 事 項 関 す る 目	解析学	解析学各論A	2	高 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)							
		解析学各論B	2	高 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)		(鈴木 新太郎)					
		解析学特論A I	2	高 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)							
		解析学特論A II	2	高 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)							
		解析学特論B I	2	高 (数学)	同			(溝口 紀子)					
		解析学特論B II	2	高 (数学)	同			(溝口 紀子)					
		解析学特論C	2	高 (数学)	同			(溝口 紀子)	(鈴木 新太郎)				
		解析学特論D	2	高 (数学)	同			(溝口 紀子)					
		解析学特論E	2	高 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)							
		位相数学	2	高 (数学)	同	(山ノ内 毅彦) (山本 卓宏)		(溝口 紀子) (田中 心)					
「確率論、統計学」	確率・統計Ⅰ	2	小 高(数学)	同				(鈴木 新太郎)					
	確率・統計Ⅱ	2	小 高(数学)	同				(鈴木 新太郎)					
	数理・データサイエンスⅠ	2	小 高(数学)	同									
	数理・データサイエンスⅡ	2	小 高(数学)	同									
	確率論特論Ⅰ	2	高 (数学)	同				(鈴木 新太郎)					
	確率論特論Ⅱ	2	高 (数学)	同				(鈴木 新太郎)					
	確率論各論	2	高 (数学)	同				(鈴木 新太郎)					
	コンピュータ概論	2	小 高(数学)	同									
	コンピュータシステム概論	2	高(数学・ 情報)	他	※樫山 淳雄								
	プログラミングⅠ	2	高(数学・ 情報)	同	宮寺 庸造								
プログラミングⅡ	2	高(数学・ 情報)	同										
プログラミング演習Ⅰ	2	高(数学・ 情報)	同	(宮寺 庸造)									
プログラミング演習Ⅱ	2	高(数学・ 情報)	同										
データ分析とコンピュータ	2	高(数学・ 情報)	同										
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	中等数学科教育法Ⅰ	2	高 (数学)	同									
	中等数学科教育法Ⅱ	2	高 (数学)	同									
	中等数学科教育法Ⅲ	2	高 (数学)	同									
	中等数学科教育法Ⅳ	2	高 (数学)	同									
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数			106 単位			●専任教員数 (教科に関する専門的事項)			11 人				
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)			2 単位			●必要専任教員数 (教科に関する専門的事項)			3 人				

「確率・統計Ⅰ」及び「確率・統計Ⅱ」の4単位、又は「数理・データサイエンスⅠ」の2単位から選択必修。

1科目選択必修。

※みなし専任 (教育支援課程 教員) 教育支援課程開設科目



C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	28 単位
D. 教員の免許状取得のための選択科目	78 単位

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数					2. 学位		3. 学位又は学科の分野		
			825	教科及び教科の指導法に関する科目 28単位					学士（教育）		教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (理科)	教  科  及  に  び  教  科  す  の  る	物理学	物理学概論Ⅰ	1		小・高(理科)	同	植松 晴子				令和7年度末退職予定（植松 晴子）	
			物理学概論Ⅱ	2		小・高(理科)	同	松本 益明 (植松 晴子) (松本 益明)					
			力学Ⅰ	2		高(理科)	同		(Voegeli Wolfgang Michael)				
			力学Ⅱ	2		高(理科)	同						
			電磁気学Ⅰ	2		高(理科)	同	(荒川 悦雄)					
			電磁気学Ⅱ	2		高(理科)	同	(荒川 悦雄)					
			熱力学	2		高(理科)	同			小林 晋平			
			統計力学	2		高(理科)	同			(小林 晋平)			
			量子力学Ⅰ	2		高(理科)	同			(小林 晋平)			
			量子力学Ⅱ	2		高(理科)	同			(小林 晋平)			
			数理物理学Ⅰ	2		高(理科)	同						
			数理物理学Ⅱ	2		高(理科)	同						
			相対性理論	2		高(理科)	同				(小林 晋平)		
			物性物理学	2		高(理科)	同		(佐藤 公法)				
					物理学実験	2		小・高(理科)	同	荒川 悦雄 佐藤 公法 (植松 晴子) (松本 益明)	Voegeli Wolfgang Michael		
		物理学実験（コンピュータ活用を含む。）											
		化学	化学概論Ⅰ	1		小・高(理科)	同	中野 幸夫					
			化学概論Ⅱ	2		小・高(理科)	同	國仙 久雄					
			物理化学Ⅰ	2		高(理科)	同						
			物理化学Ⅱ	2		高(理科)	同	(中野 幸夫)					
			物理化学Ⅲ	2		高(理科)	同		(生尾 光)				
			無機化学Ⅰ	2		高(理科)	同						
			無機化学Ⅱ	2		高(理科)	同	(國仙 久雄)					
			無機化学Ⅲ	2		高(理科)	同		(小坂 知己)				
			有機化学Ⅰ	2		高(理科)	同		(山田 道夫)				
			有機化学Ⅱ	2		高(理科)	同						
			有機化学Ⅲ	2		高(理科)	同						
		化学実験	2		小・高(理科)	同			生尾 光 山田 道夫 小坂 知己			令和5年度末退職予定（生尾 光） コンピュータ活用を含む。	
		化学実験（コンピュータ活用を含む。）											
		物理化学実験	2		高(理科)	同	(中野 幸夫)		(生尾 光)				
		無機分析化学実験	2		高(理科)	同	(國仙 久雄)		(小坂 知己)				
		有機化学実験	2		高(理科)	同			(山田 道夫)				

指 導 法 門 に 関 す る 科 目	専 門 的 事 項	生物学	生物学概論Ⅰ	1	小・高 (理科)	同	原田 和雄				令和7年度末退職予定（原 田 和雄）
			生物学概論Ⅱ	2	小・高 (理科)	同	狩野 賢司	Ferjani Ali			
			生物科学方法論	2	高 (理科)	同	(狩野 賢司)	(Ferjani Ali)	(郡司 玄)		
			統合生命科学セミナー	2	高 (理科)	同	(狩野 賢司)	(Ferjani Ali)	(郡司 玄)		
			現代生命科学AⅠ	2	高 (理科)	同	(原田 和雄)		(郡司 玄)		
			現代生命科学AⅡ	2	高 (理科)	同					
			現代生命科学BⅠ	2	高 (理科)	同		(Ferjani Ali)	(郡司 玄)		
			現代生命科学BⅡ	2	高 (理科)	同					
			植物生理学	2	高 (理科)	同		(Ferjani Ali)			
			動物生理学	2	高 (理科)	同					
			生物学野外実習	1	高 (理科)	同	(狩野 賢司)				
			系統学	2	高 (理科)	同					
			生態学	2	高 (理科)	同	(狩野 賢司)				
			分子生物学	2	高 (理科)	同	(原田 和雄)				
		生物学実験（コン ピュータ活用を含 む。）	生物学実験	2	小・高 (理科)	同	(原田 和雄) (狩野 賢司)	(Ferjani Ali)	郡司 玄		コンピュータ活用を含む。
		地学	地学概論Ⅰ	1	小・高 (理科)	同	高橋 修	佐藤 尚毅	西浦 慎悟 永治 方敬 橋間 昭徳		
			地学概論Ⅱ	2	小・高 (理科)	同	(高橋 修) 土橋 一仁	(佐藤 尚毅)	(西浦 慎悟) (永治 方敬) (橋間 昭徳)		
			地球科学野外実習	1	高 (理科)	同	(高橋 修)		(永治 方敬)		
			地球物理学	2	高 (理科)	同		(佐藤 尚毅)	(橋間 昭徳)		
			宇宙地球と生命	2	高 (理科)	同			(西浦 慎悟)		
			宇宙物理学	2	高 (理科)	同	(土橋 一仁)				
			地球物理学概説A	2	高 (理科)	同			(橋間 昭徳)		
			地球物理学概説B	2	高 (理科)	同		(佐藤 尚毅)			
			地球科学A	2	高 (理科)	同	(高橋 修)				
		地球科学B	2	高 (理科)	同			(永治 方敬)			
		地学実験（コン ピュータ活用を含 む。）	地学実験	2	小・高 (理科)	同	(高橋 修) (土橋 一仁)	(佐藤 尚毅)	(西浦 慎悟) (永治 方敬) (橋間 昭徳)		コンピュータ活用を含む。
			地球物理学実験	1	高 (理科)	同		(佐藤 尚毅)	(橋間 昭徳)		
			天文学実験	1	高 (理科)	同	(土橋 一仁)		(西浦 慎悟)		
			地球科学実験	1	高 (理科)	同	(高橋 修)		(永治 方敬)		
		教科及び教科の指導法に 関する科目における複数の事 項を合わせた内容に係る科 目	海洋科学教育	2	高 (理科)	同		西田 尚央			
		各教科の指導法（情報通信 技術の活用を含む。）	中等理科教育法Ⅰ	2	高 (理科)	同					
			中等理科教育法Ⅱ	2	高 (理科)	同					
			中等理科教育法Ⅲ	2	高 (理科)	同					
			中等理科教育法Ⅳ	2	高 (理科)	同					
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数					119 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項）					22 人
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）					0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）					4 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）					28 単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目					91 単位						

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

## 様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
中一種免（音楽）	教	科	ソルフエージュ ソルフエージュ I ソルフエージュ II	1 1 1	1 1 1	小・高（音楽） 高（音楽）	同 同							
								及	科	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	基礎声楽実技 I 基礎声楽実技 II 合唱 基礎声楽実技 III 基礎声楽実技 IV 邦楽歌唱法 A 邦楽歌唱法 B			
び	教	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	基礎ピアノ実技 I 基礎ピアノ実技 II 基礎ピアノ実技 III 基礎ピアノ実技 IV オーケストラ 吹奏楽 基礎管弦打実技 I 基礎管弦打実技 II 基礎管弦打実技 III 基礎管弦打実技 IV 和楽器 A 和楽器 B 和楽器 C 和楽器 D	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	小・高（音楽） 高（音楽） 高（音楽） 高（音楽） 小・高（音楽） 小・高（音楽） 小・高（音楽） 高（音楽） 高（音楽） 高（音楽） 高（音楽） 小・高（音楽） 小・高（音楽） 小・高（音楽） 小・高（音楽）	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	石橋 史生 中野 孝紀 (石橋 史生) (中野 孝紀) (石橋 史生) (中野 孝紀) (石橋 史生) (中野 孝紀) 山本 訓久 清水 和高 (山本 訓久) (清水 和高) (山本 訓久) (清水 和高) (山本 訓久) (清水 和高) (山本 訓久) (清水 和高)	野田 清隆 (野田 清隆) (野田 清隆) (野田 清隆)			(伴奏、合奏を含む)  令和5年度末退職予定（山本 訓久） 1科目選択必修（合奏を含む）（合奏を含む）  1科目選択必修（和楽器を含む）		
の	指		指揮法	指揮法	1	1	小・高（音楽）	同	(山本 訓久)					
る	導		音楽理論・作曲法（編曲法を含む。）・音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	作曲法 I 作曲法 II 音楽学概論 A 音楽学概論 B 音楽学概論 C	1 1 2 2 2	1 1 2 2 2	小・高（音楽） 小・高（音楽） 小・高（音楽） 小・高（音楽） 小・高（音楽）	同 同 同 同 同	山内 雅弘 (山内 雅弘) 吉川 文 遠藤 徹					令和7年度末退職予定（山内 雅弘） 編曲法を含む。 日本の伝統的な音楽を含む 諸民族の音楽を含む
指	専			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
導	門			各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等音楽科教育法 I 中等音楽科教育法 II 中等音楽科教育法 III 中等音楽科教育法 IV	2 2 2 2	2 2 2 2	高（音楽） 高（音楽） 高（音楽） 高（音楽）	同 同 同 同					
法	的													
関	事													
す	項													
る	目													
る	科													
る	目													

●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 40単位  
 B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。) 0単位  
 C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 28単位  
 D. 教員の免許状取得のための選択科目 12単位

●専任教員数（教科に関する専門的事項） 8人  
 ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。



目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等美術科教育法Ⅰ	2	高 (美術)	同				
		中等美術科教育法Ⅱ	2	高 (美術)	同				
		中等美術科教育法Ⅲ	2	高 (美術)	同				
		中等美術科教育法Ⅳ	2	高 (美術)	同				
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数		6 3 単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項）		7 人			
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）		0 単位		●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）		3 人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）		3 0 単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目		3 3 単位							

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）																
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係						
				施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教					
				必修	選択	学校種等	学科等									
中一種免 (保健体育)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する	体育実技	器械運動A		1	小 高(保健体育)	同	及川 研 (及川 研)	仲宗根 森敦 (仲宗根 森敦)			1科目 選択必修				
			器械運動B		1	小 高(保健体育)	同									
			陸上A		1	小 高(保健体育)	同							森山 進一郎 (森山 進一郎)	1科目 選択必修	
			陸上B		1	小 高(保健体育)	同									
			水泳A		1	小 高(保健体育)	同							森山 進一郎 (森山 進一郎)	1科目 選択必修	
			水泳B		1	小 高(保健体育)	同									
			バスケットボールA		1	小 高(保健体育)	同								1科目 選択必修	
			バスケットボールB		1	小 高(保健体育)	同									
			ソフトボールA		1	小 高(保健体育)	同								令和7年度末退職予定 (及川研)	
			ソフトボールB		1	小 高(保健体育)	同									
			バレーボールA		1	小 高(保健体育)	同								1科目 選択必修	
			バレーボールB		1	小 高(保健体育)	同									
			表現運動		1	小 高(保健体育)	同								1科目 選択必修	
			ダンス		1	小 高(保健体育)	同									
			剣道A		1	高 (保健体育)	同								1科目 選択必修	
			剣道B		1	高 (保健体育)	同									
			柔道A		1	高 (保健体育)	同								1科目 選択必修	
			柔道B		1	高 (保健体育)	同									
			体づくり運動A		1	小 高(保健体育)	同								1科目 選択必修	
			体づくり運動B		1	小 高(保健体育)	同									
			サッカーA		1	高 (保健体育)	同									
	サッカーB		1	高 (保健体育)	同											
	ラグビー		1	高 (保健体育)	同											
	ハンドボール		1	高 (保健体育)	同											
	専 門 的 関	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	運動方法学総論A		2	小 高(保健体育)	同	鈴木 明哲	(仲宗根 森敦) (仲宗根 森敦)	田中(二橋) 愛  (田中(二橋) 愛)		1科目 選択必修 (運動方法学を含む)				
			運動方法学総論B		2	小 高(保健体育)	同									
			体育原理A		2	小 高(保健体育)	同									
			体育原理B		2	小 高(保健体育)	同									
			体育史		2	高 (保健体育)	同									
			体育・スポーツ心理学		2	高 (保健体育)	同									
			体育・スポーツ社会学		2	高 (保健体育)	同									
			体育・スポーツ経営学		2	高 (保健体育)	同									
			運動生理学A		2	小 高(保健体育) 中高(保健)	同									1科目 選択必修 (運動生理学を含む)
			運動生理学B		2	小 高(保健体育) 中高(保健)	同									
	解剖生理学		2	中(保健体育) 中高(保健)	同											
	スポーツバイオメカニクス		2	中(保健体育) 中高(保健)	同	新海 宏成										

事 項 科 目	衛生学及び公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	2	高(保健体育) 中高(保健) 養	同				1科目 選択必修
		衛生・公衆衛生学A	2	高(保健体育) 中高(保健) 養	同	佐見(小出) 由紀子			
		衛生・公衆衛生学B	2	高(保健体育) 中高(保健) 養	同	(佐見(小出) 由紀子)			
	学校保健(小児保健、 精神保健、学校安全及 び救急処置を含む。)	学校保健学A	2	小 高(保健体育) 中高(保健)	同	(佐見(小出) 由紀子)			1科目 選択必修 (小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置 を含む。)
		学校保健学B	2	小 高(保健体育) 中高(保健)	同	(佐見(小出) 由紀子)			
		学校安全・救急処置	2	中(保健体育) 中高(保健)	同				
	教科及び教科の指導法に 関する科目における複数の事 項を合わせた内容に係る科 目	体育理論	2	高 (保健体育)		(鈴木 明哲)			
		学校部活動総論	2	高 (保健体育)					
	各教科の指導法(情報通 信技術の活用を含む。)	中等保健体育科教育法I	2	高 (保健体育)	同				
		中等保健体育科教育法II	2	高 (保健体育)	同				
		中等保健体育科教育法III	2	高 (保健体育)	同				
		中等保健体育科教育法IV	2	高 (保健体育)	同				
	●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数			7 2 単位	●専任教員数(教科に関する専門的事項)			8 人	
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)			0 単位	●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)			3 人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)			2 8 単位						
D. 教員の免許状取得のための選択科目			4 4 単位						

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。



様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (保健)	教科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	生理学・栄養学	健康と栄養	2		高(保健)養	同					1科目 選択必修	
			解剖学	2		高(保健)養	同						
			生理学	2		高(保健)養	同						
			解剖生理学	2		高(保健)中高(保健体育)	同						
			運動生理学A	2		小高(保健)中高(保健体育)	同						
			運動生理学B	2		小高(保健)中高(保健体育)	同						
			スポーツバイオメカニクス	2		高(保健)中高(保健体育)	同		新海 宏成				
			衛生・公衆衛生学	2		高(保健)中高(保健体育)養	同						
			衛生・公衆衛生学A	2		高(保健)中高(保健体育)養	同	佐見(小出) 由紀子					
			衛生・公衆衛生学B	2		高(保健)中高(保健体育)養	同	(佐見(小出) 由紀子)					
	保健行動科学	2		高(保健)養	同								
	的 事 項	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健学A	2		小高(保健)中高(保健体育)	同	(佐見(小出) 由紀子)				小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む  小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む 1科目選択必修  小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む  学校安全を含む  小児保健、精神保健、学校安全および救急処置を含む 救急処置を含む	
			学校保健学B	2		小高(保健)中高(保健体育)	同	(佐見(小出) 由紀子)					
			学校保健学	2		高(保健)養	同						
			学校安全・救急処置	2		高(保健)中高(保健体育)	同						
			学校安全と危機管理	2		高(保健)養	同						
			精神保健	2		高(保健)養	同						
			小児科学	2		高(保健)養	同						
			救急処置の理論と演習	2		高(保健)養	同			荒川 雅子			
	目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等保健科教育法Ⅰ	2		高(保健)	同						
中等保健科教育法Ⅱ			2		高(保健)	同							
中等保健科教育法Ⅲ			2		高(保健)	同							
中等保健科教育法Ⅳ			2		高(保健)	同							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				46単位		●専任教員数(教科に関する専門的事項)				3人			
B. 共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0単位		●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)				3人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				28単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				18単位									

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (技術)	教科 及び 関連 する 指導 法的 事項 に関する 科目	木材加工（製図及び実習を含む。）	基礎製図	2		高（工業）	同					製図及び実習を含む	
			木材加工の基礎	2		高（工業）	同	大谷 忠					
			木材加工の応用Ⅰ	2		高（工業）	同	（大谷 忠）					
			木材加工の応用Ⅱ		3	高（工業）	同	（大谷 忠）					
		金属加工（製図及び実習を含む。）	金属加工概論	3		高（工業）	同						製図及び実習を含む
		機械（実習を含む。）	機械工学の基礎	3		高（工業）	同	望月 高昭					実習を含む
			機械工学A		2	高（工業）	同	（望月 高昭）					
			機械工学B		2	高（工業）	同	（望月 高昭）					
		電気（実習を含む。）	電気回路	3		高（工業）	同	藤井 和人					実習を含む
			電子工学概論		2	高（工業）	同	（藤井 和人）					
栽培（実習を含む。）	栽培	3								実習を含む			
情報とコンピュータ（実習を含む。）	情報処理概論	2		高（工業）	同		江原 遥			実習を含む			
	応用情報処理Ⅰ		2	高（工業）	同		（江原 遥）						
	応用情報処理Ⅱ		2	高（工業）	同		（江原 遥）						
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
		技術科教育法Ⅰ	2										
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	技術科教育法Ⅱ	2										
		技術科教育法Ⅲ	2										
		技術科教育法Ⅳ	2										
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				4 1 単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人					
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				0 単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				2 8 単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				1 3 単位									

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
中一種免 （家庭）	教科 及 び 関 係 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	家庭経営学概論	2		小高(家庭)	同							
			家族関係学	2		小高(家庭)	同							
			生活経営学	2		高(家庭)	同							
			消費生活論	2		高(家庭)	同							
			被服学（被服製作実習を含む。）	被服学概論	2		小高(家庭)	同				塚崎 舞	被服製作実習を含む	
				被服構成学	2		小高(家庭)	同				(塚崎 舞)		
				被服管理学	2		高(家庭)	同						
				衣生活論	2		高(家庭)	同						
				被服学実験・実習A	1		高(家庭)	同				(塚崎 舞)		
				被服学実験・実習B	1		高(家庭)	同				(塚崎 舞)		
			食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	栄養学概論	2		小高(家庭)	同				星野 亜由美	栄養学、食品学を含む 調理実習を含む	
				調理学概論	2		小高(家庭)	同						
				食品学	2		高(家庭)	同				(星野 亜由美)		
食物学	2			高(家庭)	同									
食物学実験・実習A	1			高(家庭)	同				(星野 亜由美)					
食物学実験・実習B	1			高(家庭)	同				(星野 亜由美)					
住居学	住居学概論	2		小高(家庭)	同				萬羽 郁子					
	住居計画学	2		小高(家庭)	同				(萬羽 郁子)					
	生活環境論	2		高(家庭)	同				(萬羽 郁子)					
	住環境論	2		高(家庭)	同				(萬羽 郁子)					
保育学（実習を含む。）	児童学概論	2		小高(家庭)	同				倉持 清美	実習を含む				
	乳幼児と生活Ⅰ	2		小高(家庭)	同				(倉持 清美)					
	乳幼児と生活Ⅱ	2		高(家庭)	同				(倉持 清美)					
	看護・介護と生活	2		高(家庭)	同									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等家庭科教育法Ⅰ	2		高(家庭)	同									
	中等家庭科教育法Ⅱ	2		高(家庭)	同									
	中等家庭科教育法Ⅲ	2		高(家庭)	同									
	中等家庭科教育法Ⅳ	2		高(家庭)	同									
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				5 2 単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項）				4 人		
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				0 単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				4 人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				2 8 単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				2 4 単位										

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号(中・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(中・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士(教育)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
中一種免 (英語)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 事 項	英語学	英文法演習Ⅰ	2		小高(英語)	同		阿戸 昌彦			
			英文法演習Ⅱ	2		小高(英語)	同	(阿戸 昌彦)				
			英語音声学概論	2		小高(英語)	同	(阿戸 昌彦)				
			現代英語学Ⅰ		2	高(英語)	同	鈴木 猛				
			現代英語学Ⅱ		2	高(英語)	同	(鈴木 猛)				
			英語史概論	2		小高(英語)	同		(阿戸 昌彦)			
			文法理論	2		高(英語)	同	(鈴木 猛)				
			近現代英語研究A	2		高(英語)	同		(阿戸 昌彦)			
			近現代英語研究B	2		高(英語)	同		(阿戸 昌彦)			
			英文法特論A	2		高(英語)	同	(鈴木 猛)				
			英文法特論B	2		高(英語)	同	(鈴木 猛)				
			英米文学概論A	2		小高(英語)	同	大田 信良				
			英米文学概論B	2		小高(英語)	同	斎木 郁乃				
			イギリス文学A	2		高(英語)	同	(大田 信良)				
			イギリス文学B	2		高(英語)	同	(大田 信良)				
			アメリカ文学A	2		高(英語)	同	(斎木 郁乃)				
			アメリカ文学B	2		高(英語)	同	(斎木 郁乃)				
			英米文学基礎講読A	2		高(英語)	同					
	英米文学基礎講読B	2		高(英語)	同							
	英作文Ⅰ	1		小高(英語)	同							
	英作文Ⅱ		1	高(英語)	同							
	英作文Ⅲ		1	高(英語)	同							
	英会話Ⅰ	1		小高(英語)	同							
	英会話Ⅱ		1	高(英語)	同							
	英会話Ⅲ		1	高(英語)	同							
	英会話Ⅳ		1	高(英語)	同							
	英語読解Ⅰ	1		小高(英語)	同	(大田 信良)						
	英語読解Ⅱ	1		高(英語)	同							
	異文化理解	イギリス文化概論	2		小高(英語)	同						
		アメリカ文化概論	2		小高(英語)	同	(斎木 郁乃)					
		英語圏文化演習A	2		高(英語)	同						
		英語圏文化演習B	2		高(英語)	同						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等英語科教育法Ⅰ	2		高(英語)	同	馬場 哲生	白倉 美里			令和7年度末退職予定(馬場哲生)		
	中等英語科教育法Ⅱ	2		高(英語)	同	(馬場 哲生)	(白倉 美里)					
	中等英語科教育法Ⅲ	2		高(英語)	同	高山 芳樹						
	中等英語科教育法Ⅳ	2		高(英語)	同	(高山 芳樹)						

●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数	6.3 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項）	4 人
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）	0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）	3 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	2.8 単位		
D. 教員の免許状取得のための選択科目	3.5 単位		

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。



目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等国語科教育法Ⅰ	2	中 (国語)	同			篠崎 祐介 (篠崎 祐介)	
		中等国語科教育法Ⅱ	2	中 (国語)	同				
		中等国語科教育法Ⅲ	2	中 (国語)	同				
		中等国語科教育法Ⅳ	2	中 (国語)	同				
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数		6 2 単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項）		7 人			
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)		0 単位		●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）		3 人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		2 6 単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目		3 6 単位							

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。







●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数	7 4 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項）	8 人
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)	0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）	3 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	2 4 単位		
D. 教員の免許状取得のための選択科目	5 0 単位		

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野				
				教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				学士(教育)		教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 (公民)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	「法律学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	法学概論	1		小 中(社会)	同		佐藤 雄一郎				国際法を含む 国政政治を含む  全選択科目の中から 7科目14単位以上修得  国際経済を含む  令和7年度末退職予定(稲見正浩)  令和6年度末退職予定(大澤 克美)	
			政治学概論	1		小 中(社会)	同	久邇 良子						
			国際関係論	2		中(社会)	同	(久邇 良子)						
			政治制度論	2		中(社会)	同	(久邇 良子)						
			民法A	2		中(社会)	同		(佐藤 雄一郎)					
			民法B	2		中(社会)	同		(佐藤 雄一郎)					
			刑法A	2		中(社会)	同		宿谷 晃弘					
			刑法B	2		中(社会)	同		(宿谷 晃弘)					
			社会学概論	1		小 中(社会)	同	苔米地 伸 山口 恵子						
			家族社会学	2		中(社会)	同	(苔米地 伸)						
ジェンダーの社会学	2		中(社会)	同	(苔米地 伸)									
都市社会学	2		中(社会)	同	(山口 恵子)									
社会調査法Ⅰ	2		中(社会)	同	(山口 恵子)									
社会調査法Ⅱ	2		中(社会)	同	(苔米地 伸) (山口 恵子)									
経済学概論	1		小 中(社会)	同										
経済学基礎論	2		中 (社会)	同		羽方(猪野)康恵								
経済学応用論	2		中 (社会)	同		(羽方(猪野)康恵)								
経済学基礎演習	2		中 (社会)	同		(羽方(猪野)康恵)								
哲学・倫理学・宗教学概論	2		小 中(社会)	同	井ノ口 哲也 稲見 正浩									
哲学基礎資料講読	2		中 (社会)	同	(井ノ口 哲也)									
宗教思想基礎資料講読	2		中 (社会)	同	(稲見 正浩)									
哲学史	2		中 (社会)	同	(井ノ口 哲也)									
宗教思想史	2		中 (社会)	同	(稲見 正浩)									
哲学・倫理学の諸問題	2		中 (社会)	同	(井ノ口 哲也)									
宗教思想の諸問題	2		中 (社会)	同	(稲見 正浩)									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		中等社会科・公民科教育法Ⅰ	2		中 (社会)	同	大澤 克美					令和6年度末退職予定(大澤 克美)		
		中等社会科・公民科教育法Ⅱ	2		中 (社会)	同	(大澤 克美)							
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				50単位				●専任教員数(教科に関する専門的事項)		8人				
B. 共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0単位				●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)		3人				
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				24単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				26単位										

※専任教員数(合計)には「各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）															
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	2. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係					
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考				
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数 必修 選択		共通開設 学校種等 学科等	教授	准教授	講師	助教					
高一種免  (数学)	教  科  及  に  び  関  す  る  指  導	代数学	代数学Ⅰ		2	小 中(数学)	同	宮地 淳一	相原 琢磨 長瀬 潤			令和5年度末退職予定 (宮地淳一)  「代数学Ⅰ」及び「代数学Ⅱ」の4単位、又は「基本代数学Ⅰ」の2単位から選択必修。			
			代数学Ⅱ		2	小 中(数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)						
			基本代数学Ⅰ		2	小 中(数学)	同								
			基本代数学Ⅱ		2	小 中(数学)	同								
			代数学特論AⅠ		2	中 (数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)						
			代数学特論AⅡ		2	中 (数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)						
			代数学特論B		2	中 (数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)						
			代数学特論C		2	中 (数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)						
			代数学各論		2	中 (数学)	同	(宮地 淳一)	(相原 琢磨) (長瀬 潤)						
			基本情報数学		2	小 中(数学)	同								
			教  科  の  指  導	幾何学	幾何学Ⅰ		2	小 中(数学)	同	竹内(宮地) 伸子 山本 卓宏	田中 心				令和7年度末退職予定 (竹内(宮地) 伸子)  「幾何学Ⅰ」及び「幾何学Ⅱ」の4単位、又は「基本幾何学Ⅰ」の2単位から選択必修。  選択必修の単位数を含め、20単位になるよう、選択科目の中から2～10単位以上修得。
					幾何学Ⅱ		2	小 中(数学)	同	(竹内(宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)				
	基本幾何学Ⅰ				2	小 中(数学)	同								
	基本幾何学Ⅱ				2	小 中(数学)	同								
	集合と論理				2	中 (数学)	同	(山本 卓宏)	(田中 心) (長瀬 潤)						
	幾何学特論AⅠ				2	中 (数学)	同	(竹内(宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)						
	幾何学特論AⅡ				2	中 (数学)	同	(竹内(宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)						
	幾何学特論BⅠ				2	中 (数学)	同	(山本 卓宏)	(田中 心)						
	幾何学特論BⅡ				2	中 (数学)	同	(山本 卓宏)	(田中 心)						
	幾何学各論				2	中 (数学)	同	(竹内(宮地) 伸子) (山本 卓宏)	(田中 心)						
	位相空間論				2	中 (数学)	同	(山本 卓宏)	(田中 心)						
	専  導				解析学Ⅰ		2	小 中(数学)	同	山ノ内 毅彦	溝口 紀子	鈴木 新太郎		「解析学Ⅰ」及び「解析学Ⅱ」の4単位、又は「基本解析学Ⅰ」の2単位から選択必修。	
			解析学Ⅱ		2	小 中(数学)	同	(山ノ内 毅彦)	(溝口 紀子)	(鈴木 新太郎)					
			基本解析学Ⅰ		2	小 中(数学)	同								
基本解析学Ⅱ				2	小 中(数学)	同									

法 に 関 す る 科 目	門  的  事	解析学	解析学各論A	2	中 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)					
			解析学各論B	2	中 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)	(鈴木 新太郎)				
			解析学特論A I	2	中 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)					
			解析学特論A II	2	中 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)					
			解析学特論B I	2	中 (数学)	同		(溝口 紀子)				
			解析学特論B II	2	中 (数学)	同		(溝口 紀子)				
			解析学特論C	2	中 (数学)	同		(溝口 紀子)	(鈴木 新太郎)			
			解析学特論D	2	中 (数学)	同		(溝口 紀子)				
			解析学特論E	2	中 (数学)	同	(山ノ内 毅彦)					
			位相数学	2	中 (数学)	同	(山ノ内 毅彦) (山本 卓宏)	(溝口 紀子) (田中 心)				
	項	「確率論、統計学」	確率・統計 I	2	小 中(数学)	同			(鈴木 新太郎)	「確率・統計 I」及び「確率・統計 II」の4単位。又は「数理・データサイエンス I」の2単位から選択必修。		
			確率・統計 II	2	小 中(数学)	同			(鈴木 新太郎)			
			数理・データサイエンス I	2	小 中(数学)	同						
			数理・データサイエンス II	2	小 中(数学)	同						
			確率論特論 I	2	中 (数学)	同			(鈴木 新太郎)			
確率論特論 II			2	中 (数学)	同			(鈴木 新太郎)				
確率論各論			2	中 (数学)	同			(鈴木 新太郎)				
コンピュータ	コンピュータ概論	2	小 中(数学)	同					1科目選択必修。 ※みなし専任（教育支援課程 教員）教育支援課程開設科目			
	コンピュータシステム概論	2	高 (情報)	他	※樫山 淳雄							
	プログラミング I	2	高 (情報)	同	宮寺 庸造							
	プログラミング II	2	高 (情報)	同								
	プログラミング演習 I	2	高 (情報)	同	(宮寺 庸造)							
	プログラミング演習 II	2	高 (情報)	同								
	データ分析とコンピュータ	2	高 (情報)	同								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）		2	中 (数学)	同							
	中等数学科教育法 I		2	中 (数学)	同							
	中等数学科教育法 II		2	中 (数学)	同							
	中等数学科教育法 III		2	中 (数学)	同							
中等数学科教育法 IV		2	中 (数学)	同								
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				106 単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項）				11 人		
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				2 単位		●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				3 人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				28 単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				78 単位								

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
				施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	科目区分	各科目に含めること が必要な事項	授業科目	単位数		共通 開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校 種等	学科 等						
高一種免 (理科)	教  科  及  び  教  科  の  指  導	物理学	物理学概論Ⅰ	1		小・中 (理科)	同	植松 晴子 松本 益明				令和7年度末退職予定（植松 晴子）	
			物理学概論Ⅱ	2		小・中 (理科)	同	(植松 晴子) (松本 益明)					
			力学Ⅰ	2		中 (理科)	同		(Voegeli Wolfgang Michael)				
			力学Ⅱ	2		中 (理科)	同						
			電磁気学Ⅰ	2		中 (理科)	同	(荒川 悦雄)					
			電磁気学Ⅱ	2		中 (理科)	同	(荒川 悦雄)					
			熱力学	2		中 (理科)	同		小林 晋平				
			統計力学	2		中 (理科)	同		(小林 晋平)				
			量子力学Ⅰ	2		中 (理科)	同		(小林 晋平)				
			量子力学Ⅱ	2		中 (理科)	同		(小林 晋平)				
			数理物理学Ⅰ	2		中 (理科)	同						
			数理物理学Ⅱ	2		中 (理科)	同						
相対性理論	2		中 (理科)	同		(小林 晋平)							
物性物理学	2		中 (理科)	同		(佐藤 公法)							
	教  科  関  す  の  指  導	化学	化学概論Ⅰ	1		小・中 (理科)	同	中野 幸夫					
			化学概論Ⅱ	2		小・中 (理科)	同	國仙 久雄					
			物理化学Ⅰ	2		中 (理科)	同						
			物理化学Ⅱ	2		中 (理科)	同	(中野 幸夫)					
			物理化学Ⅲ	2		中 (理科)	同		(生尾 光)				
			無機化学Ⅰ	2		中 (理科)	同						
			無機化学Ⅱ	2		中 (理科)	同	(國仙 久雄)					
			無機化学Ⅲ	2		中 (理科)	同		(小坂 知己)				
			有機化学Ⅰ	2		中 (理科)	同		(山田 道夫)				
			有機化学Ⅱ	2		中 (理科)	同						
			有機化学Ⅲ	2		中 (理科)	同						
				教  科  関  す  の  指  導	生物学	生物学概論Ⅰ	1		小・中 (理科)	同	原田 和雄		
生物学概論Ⅱ	2					小・中 (理科)	同	狩野 賢司	Ferjani Ali				
生物科学方法論	2					中 (理科)	同	(狩野 賢司)	(Ferjani Ali)	(郡司 玄)			
統合生命科学セミナー	2					中 (理科)	同	(狩野 賢司)	(Ferjani Ali)	(郡司 玄)			
現代生命科学AⅠ	2					中 (理科)	同	(原田 和雄)		(郡司 玄)			
現代生命科学AⅡ	2					中 (理科)	同						
現代生命科学BⅠ	2					中 (理科)	同		(Ferjani Ali)	(郡司 玄)			
現代生命科学BⅡ	2					中 (理科)	同						
植物生理学	2					中 (理科)	同		(Ferjani Ali)				
動物生理学	2					中 (理科)	同						
生物学野外実習	1					中 (理科)	同	(狩野 賢司)					
系統学	2					中 (理科)	同						
生態学	2		中 (理科)	同	(狩野 賢司)								

法 に 関 す る 事 科 目	専 門		分子生物学	2	中 (理科)	同	(原田 和雄)					
		地学	地学概論Ⅰ	1	小・中 (理科)	同	高橋 修	佐藤 尚毅	西浦 慎悟 永治 方敬 橋間 昭徳			
			地学概論Ⅱ	2	小・中 (理科)	同	(高橋 修) 土橋 一仁	(佐藤 尚毅)	(西浦 慎悟) (永治 方敬) (橋間 昭徳)			
			地球科学野外実習	1	中 (理科)	同	(高橋 修)		(永治 方敬)			
			地球物理学	2	中 (理科)	同		(佐藤 尚毅)	(橋間 昭徳)			
			宇宙地球と生命	2	中 (理科)	同			(西浦 慎悟)			
			宇宙物理学	2	中 (理科)	同	(土橋 一仁)					
			地球物理学概説A	2	中 (理科)	同			(橋間 昭徳)			
			地球物理学概説B	2	中 (理科)	同		(佐藤 尚毅)				
			地球科学A	2	中 (理科)	同	(高橋 修)					
	地球科学B	2	中 (理科)	同			(永治 方敬)					
	的 事 科 目	「物理学実験（コンピュータ活用を含む。）、化学実験（コンピュータ活用を含む。）、生物学実験（コンピュータ活用を含む。）、地学実験（コンピュータ活用を含む。）」	物理学実験	2	小・中 (理科)	同	荒川 悦雄 佐藤 公法 (植松 晴子) (松本 益明)	Voegeli Wolfgang Michael			コンピュータ活用を含む	
			化学実験	2	小・中 (理科)	同		生尾 光 山田 道夫 小坂 知己			令和5年度未退職予定（生尾 光） コンピュータ活用を含む。	
			物理化学実験	2	中 (理科)	同	(中野 幸夫)	(生尾 光)				
			無機分析化学実験	2	中 (理科)	同	(國仙 久雄)	(小坂 知己)				
			有機化学実験	2	中 (理科)	同		(山田 道夫)				
			生物学実験	2	小・中 (理科)	同	(原田 和雄) (狩野 賢司)	(Ferjani Ali)	郡司 玄			コンピュータ活用を含む。
			地学実験	2	小・中 (理科)	同	(高橋 修) (土橋 一仁)	(佐藤 尚毅)	(西浦 慎悟) (永治 方敬) (橋間 昭徳)			コンピュータ活用を含む
			地球物理学実験	1	中 (理科)	同		(佐藤 尚毅)	(橋間 昭徳)			
	天文学実験	1	中 (理科)	同	(土橋 一仁)		(西浦 慎悟)					
		地球科学実験	1	中 (理科)	同	(高橋 修)		(永治 方敬)				
目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	海洋科学教育	2	中 (理科)	同		西田 尚央					
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等理科教育法Ⅰ	2	中 (理科)	同							
		中等理科教育法Ⅱ	2	中 (理科)	同							
		中等理科教育法Ⅲ	2	中 (理科)	同							
		中等理科教育法Ⅳ	2	中 (理科)	同							
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				119 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項）				22 人			
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				4 人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				28 単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				91 単位								

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 (音楽)	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 す る 事 項	教	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	1		小・中 (音楽)	同					(合唱を含む)  1科目選択必修 (日本の伝統的な歌唱を含む)  (伴奏、合奏を含む)  令和5年度末退職予定 (山本 訓久) 1科目選択必修 (合奏を含む)  (合奏を含む)  1科目選択必修 (和楽器を含む)  令和7年度末退職予定 (山内 雅弘) 編曲法を含む。  (日本の伝統的な音楽を含む) (諸民族の音楽を含む)	
				ソルフェージュⅡ		1		中 (音楽)	同					
		科	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	基礎声楽実技Ⅰ	1		小・中 (音楽)	同						
				基礎声楽実技Ⅱ	1		小・中 (音楽)	同						
				合唱	1		小・中 (音楽)	同						
				基礎声楽実技Ⅲ		1	中 (音楽)	同						
				基礎声楽実技Ⅳ		1	中 (音楽)	同						
				邦楽歌唱法A		1	小・中 (音楽)	同						
		邦楽歌唱法B		1	小・中 (音楽)	同								
		関 連 の 指 導 法 に 関 す る 事 項	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	基礎ピアノ実技Ⅰ	1		小・中 (音楽)	同	石橋 史生	野田 清隆				
				基礎ピアノ実技Ⅱ		1	中 (音楽)	同	(石橋 史生)	(野田 清隆)				
				基礎ピアノ実技Ⅲ		1	中 (音楽)	同	(石橋 史生)	(野田 清隆)				
	基礎ピアノ実技Ⅳ				1	中 (音楽)	同	(石橋 史生)	(野田 清隆)					
	オーケストラ				1	小・中 (音楽)	同	山本 訓久						
	吹奏楽				1	小・中 (音楽)	同	清水 和高						
	基礎管弦打実技Ⅰ				1	小・中 (音楽)	同	(山本 訓久)						
	基礎管弦打実技Ⅱ				1	中 (音楽)	同	(山本 訓久)						
	基礎管弦打実技Ⅲ				1	中 (音楽)	同	(山本 訓久)						
	基礎管弦打実技Ⅳ				1	中 (音楽)	同	(山本 訓久)						
	事 項	和楽器A 和楽器B 和楽器C 和楽器D	和楽器A		1	小・中 (音楽)	同							
			和楽器B		1	小・中 (音楽)	同							
			和楽器C		1	小・中 (音楽)	同							
			和楽器D		1	小・中 (音楽)	同							
	科 目	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	指揮法		1	小・中 (音楽)	同	(山本 訓久)						
作曲法Ⅰ 作曲法Ⅱ 音楽学概論A 音楽学概論B 音楽学概論C			作曲法Ⅰ		1	小・中 (音楽)	同	山内 雅弘						
			作曲法Ⅱ		1	小・中 (音楽)	同	(山内 雅弘)						
			音楽学概論A		2	小・中 (音楽)	同		吉川 文					
			音楽学概論B		2	小・中 (音楽)	同	遠藤 徹						
音楽学概論C				2	小・中 (音楽)	同								
中等音楽科教育法Ⅰ				2	中 (音楽)	同								
中等音楽科教育法Ⅱ				2	中 (音楽)	同								
中等音楽科教育法Ⅲ		2	中 (音楽)	同										
中等音楽科教育法Ⅳ		2	中 (音楽)	同										

●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数	40 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項）	8 人
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）	0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）	3 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	28 単位		
D. 教員の免許状取得のための選択科目	12 単位		

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。



様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）															
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係					
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考				
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教			
				必修	選択	学校種等	学科等								
高一種免 (美術)	教 科 及 び 関 連 す る 専 門 的 指 導 法 に 関 す る 科 目	絵画（映像メディア表現を含む。）	絵画基礎Ⅰ	2		小・中 (美術)	同	清野 泰行				※映像メディア表現含む。  令和6年度末退職予定 (速水敬一郎)			
			絵画基礎Ⅱ	2		小・中 (美術)	同	(清野 泰行)							
			絵画演習A		2	中 (美術)	同								
			絵画演習B		2	中 (美術)	同	(清野 泰行)							
			絵画演習C		2	中 (美術)	同	速水 敬一郎							
		彫刻	彫刻基礎Ⅰ	2		小・中 (美術)	同								
			彫刻基礎Ⅱ	2		小・中 (美術)	同								
			彫刻演習A		2	中 (美術)	同								
			彫刻演習B		2	中 (美術)	同								
		デザイン（映像メディア表現を含む。）	デザイン基礎Ⅰ	2		小 中(美術) 高(工芸)	同	欽矢 悦朗						※映像メディア表現含む。	
			デザイン基礎Ⅱ	2		小 中(美術) 高(工芸)	同	正木 賢一							
			デザイン演習A		2	中(美術) 高(工芸)	同	(欽矢 悦朗)							
			デザイン演習B		2	中(美術) 高(工芸)	同	(正木 賢一)							
		美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の 伝統美術及びアジア の美術を含む。)	日本東洋美術史概論	2		小 中(美術) 高(工芸)	同								※鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む。
			西洋美術史概論	2		小・中 (美術)	同	尾関(須藤) 幸							
			美学	2		小・中 (美術)	同								
美術史演習A			2	中 (美術)	同	(尾関(須藤) 幸)									
美術史演習B			2	中 (美術)	同	(尾関(須藤) 幸)									
現代美術史概論	2			中 (美術)	同										
美術史実地研修	1			中 (美術)	同	(尾関(須藤) 幸)									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目															
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		中等美術科教育法Ⅰ	2		中 (美術)	同									
		中等美術科教育法Ⅱ	2		中 (美術)	同									
		中等美術科教育法Ⅲ	2		中 (美術)	同									
		中等美術科教育法Ⅳ	2		中 (美術)	同									
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				4 7 単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項）				5 人					
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0 単位		●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				3 人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				2 6 単位											
D. 教員の免許状取得のための選択科目				2 1 単位											

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教		
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 （工芸）	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項	図法及び製図	図法・製図	2				(鉄矢 悦朗)				※プロダクト制作を含む。 ※プロダクト制作を含む。 選択科目から6単位以上修得 ※鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。	
			デザイン	デザイン基礎Ⅰ	2		小・中高(美術)	同	鉄矢 悦朗 正木 賢一					
				デザイン基礎Ⅱ	2		小・中高(美術)	同	(鉄矢 悦朗) (正木 賢一)					
				デザイン演習A	2		中高(美術)	同	(鉄矢 悦朗) (正木 賢一)					
				デザイン演習B	2		中高(美術)	同	(鉄矢 悦朗) (正木 賢一)					
		工芸制作（プロダクト制作を含む。）	工芸基礎Ⅰ	2		小・中(美術)	同	石井 壽郎 古瀬 政弘						
			工芸基礎Ⅱ	2		小・中(美術)	同	(石井 壽郎) (古瀬 政弘)						
			工芸演習A	2		中(美術)	同	(古瀬 政弘)						
			工芸演習B	2		中(美術)	同	(石井 壽郎)						
			工芸演習C	2		中(美術)	同	(古瀬 政弘)						
			工芸演習D	2		中(美術)	同							
			工芸演習E	2		中(美術)	同							
		工芸理論・デザイン理論・美術史（鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。）	日本東洋美術史概論	2		小・中高(美術)	同							
工芸・デザイン理論	2													
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			中等工芸科教育法Ⅰ	2										
			中等工芸科教育法Ⅱ	2										
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				34単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項）				4人		
B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				0単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人		
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24単位										
D. 教員の免許状取得のための選択科目				10単位										

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 （書道）	教科 及び 関係 する 指導 法 に 関 する 事項 の 指 導 法 に 関 する 科目	書道（書写を含む。）	漢字研究A	1					石井 健			書写を含む。 書写を含む。 書写を含む。	
			漢字研究B	1									
			仮名研究A	1									
			漢字研究C		2				加藤 泰弘				
			仮名研究B		2								
			漢字仮名交じり研究A	1					(加藤 泰弘)				
			篆刻・刻字		2								
			漢字仮名交じり研究B		2					(石井 健)			
			書作品制作研究		2				(加藤 泰弘)	(石井 健)	草津 祐介		
			書学・書作品制作演習		2				(加藤 泰弘)	(石井 健)	(草津 祐介)		
			書道史	書道史研究A	2								
			書道史研究B	2						(石井 健)			
			「書論、鑑賞」	書論・鑑賞研究Ⅰ	2								
書論・鑑賞研究Ⅱ		2					(石井 健)						
書論・鑑賞研究Ⅲ		2					(草津 祐介)						
書学Ⅰ		2					(石井 健)						
書学Ⅱ		2				(加藤 泰弘)	(石井 健)	(草津 祐介)					
「国文学、漢文学」	日本古典文学史	2			中・高 (国語)	同							
日本近代文学史	2				中・高 (国語)	同							
中国古典文基礎	2				中・高 (国語)	同							
中国古典文学概論	2				中・高 (国語)	同							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	書道科教育法Ⅰ	2						(草津 祐介)					
書道科教育法Ⅱ	2					(加藤 泰弘)							
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				42単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人	
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				0単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				3人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				24単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				18単位									

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (保健体育)	教科 及 び 関 連 の 指 導 法	体育実技	器械運動A	1		小 中 (保健体育)	同	仲宗根 森教 (仲宗根 森教)				1科目 選択必修	
			器械運動B	1		小 中 (保健体育)	同						
			陸上A	1		小 中 (保健体育)	同						
			陸上B	1		小 中 (保健体育)	同						
			水泳A	1		小 中 (保健体育)	同						森山 進一郎
			水泳B	1		小 中 (保健体育)	同						(森山 進一郎)
			バスケットボールA	1		小 中 (保健体育)	同						及川 研 (及川 研)
			バスケットボールB	1		小 中 (保健体育)	同						
			ソフトボールA	1		小 中 (保健体育)	同						
			ソフトボールB	1		小 中 (保健体育)	同						
			バレーボールA	1		小 中 (保健体育)	同						
			バレーボールB	1		小 中 (保健体育)	同						
			表現運動	1		小 中 (保健体育)	同						
			ダンス	1		小 中 (保健体育)	同						
			剣道A	1		中 (保健体育)	同						
	剣道B	1		中 (保健体育)	同								
	柔道A	1		中 (保健体育)	同								
	柔道B	1		中 (保健体育)	同								
	体づくり運動A	1		小 中 (保健体育)	同								
	体づくり運動B	1		小 中 (保健体育)	同								
	サッカーA	1		中 (保健体育)	同	(新海 宏成)							
	サッカーB	1		中 (保健体育)	同	(新海 宏成)							
	ラグビー	1		中 (保健体育)	同	鈴木 秀人							
	ハンドボール	1		中 (保健体育)	同								
	専 門	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	運動方法学総論A	2		小 中 (保健体育)	同	(仲宗根 森教)	田中（二橋）愛 (田中（二橋）愛)			1科目 選択必修  1科目 選択必修	
			運動方法学総論B	2		小 中 (保健体育)	同	(仲宗根 森教)					
			体育原理A	2		小 中 (保健体育)	同						
体育原理B			2		小 中 (保健体育)	同							
体育史			2		中 (保健体育)	同	鈴木 明哲						
体育・スポーツ心理学			2		中 (保健体育)	同							
体育・スポーツ社会学	2		中 (保健体育)	同									

に 関 す る 項 目	的	生理学（運動生理学を含む。）	体育・スポーツ経営学	2	中 (保健体育)	同					1科目 選択必修 (運動生理学を含む)	
			運動生理学A	2	小 (保健体育) 中高(保健)	同						
			運動生理学B	2	中 (保健体育) 中高(保健)	同						
			解剖生理学	2	中 (保健体育) 中高(保健)	同						
	事	衛生学及び公衆衛生学	スポーツバイオメカニクス	2	中 (保健体育) 中高(保健)	同		新海 宏成			1科目 選択必修	
			衛生・公衆衛生学	2	中(保健体育) 中高(保健)	同						
			衛生・公衆衛生学A	2	中(保健体育) 中高(保健)	同	佐見(小出) 由紀子					
	項	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	衛生・公衆衛生学B	2	中(保健体育) 中高(保健)	同	(佐見(小出) 由紀子)				1科目 選択必修 (小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置 を含む。)	
			学校保健学A	2	小 (保健体育) 中高(保健)	同	(佐見(小出) 由紀子)					
			学校保健学B	2	小 (保健体育) 中高(保健)	同	(佐見(小出) 由紀子)					
	科	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	体育理論	2	中 (保健体育)		(鈴木 明哲)					
			学校部活動総論	2	中 (保健体育)							
		目	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等保健体育科教育法Ⅰ	2	中 (保健体育)	同					
				中等保健体育科教育法Ⅱ	2	中 (保健体育)	同					
			中等保健体育科教育法Ⅲ	2	中 (保健体育)	同						
			中等保健体育科教育法Ⅳ	2	中 (保健体育)	同						
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				7 2 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項）						8 人	
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）						3 人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				2 8 単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				4 4 単位								

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数				2. 学位		3. 学位又は学科の分野		
				教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				学士（教育）		教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (保健)	教科 及 び 関 係 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	「生理学、栄養学、微生物学、解剖学」	健康と栄養	2		中(保健)養	同					1科目 選択必修
			感染免疫学	2		養	同					
			薬理学	2		養	同					
			解剖学	2		中(保健)養	同					
			生理学	2		中(保健)養	同					
			解剖生理学	2		中高(保健体育)	同					
			運動生理学A	2		小 中(保健) 中高(保健体育)	同					
			運動生理学B	2		小 中(保健) 中高(保健体育)	同					
			スポーツバイオメカニクス	2		中(保健) 中高(保健体育)	同		新海 宏成			
						衛生・公衆衛生学	2		中(保健) 中高(保健体育) 養	同		
			衛生学・公衆衛生学	衛生・公衆衛生学A	2		中(保健) 中高(保健体育) 養	同	佐見(小出) 由紀子			
				衛生・公衆衛生学B	2		中(保健) 中高(保健体育) 養	同	(佐見(小出) 由紀子)			
				保健行動科学	2		中(保健)養	同				
			学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健学A	2		小 中(保健) 中高(保健体育)	同	(佐見(小出) 由紀子)			小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置 を含む  小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置 を含む  1科目選択必修  小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置 を含む
				学校保健学B	2		小 中(保健) 中高(保健体育)	同	(佐見(小出) 由紀子)			
				学校保健学	2		中(保健)養	同				
				学校安全・救急処置	2		中(保健) 中高(保健体育)	同				
				学校安全と危機管理	2		中(保健)養	同				
				精神保健	2		中(保健)養	同				
				小児科学	2		中(保健)養	同				
		救急処置の理論と演習	2		中(保健)養	同		荒川 雅子				
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
		各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等保健科教育法Ⅰ	2		中(保健)	同					
			中等保健科教育法Ⅱ	2		中(保健)	同					
			中等保健科教育法Ⅲ	2		中(保健)	同					
			中等保健科教育法Ⅳ	2		中(保健)	同					
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				50単位				●専任教員数(教科に関する専門的事項)				3人
B. 共通開設単位数(他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0単位				●必要専任教員数(教科に関する専門的事項)				3人
C. 教員の免許状取得のための必修科目(選択必修科目の単位数を含む)				32単位								

D. 教員の免許状取得のための選択科目

18単位

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。



様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 (家庭)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	家庭経営学概論	2		小 中(家庭)	同					家庭経済学を含む	
			家族関係学	2		小 中(家庭)	同					家族関係学を含む	
			生活経営学	2		中 (家庭)	同						
			消費生活論	2		中 (家庭)	同						
		被服学（被服製作実習を含む。）	被服学概論	2		小 中(家庭)	同					塚崎 舞	被服製作実習を含む
			被服構成学	2		小 中(家庭)	同					(塚崎 舞)	
			被服管理学	2		中 (家庭)	同					(塚崎 舞)	
			衣生活論	2		中 (家庭)	同					(塚崎 舞)	
			被服学実験・実習A	1		中 (家庭)	同					(塚崎 舞)	
		被服学実験・実習B	1		中 (家庭)	同					(塚崎 舞)		
		食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	栄養学概論	2		小 中(家庭)	同					星野 亜由美	栄養学、食品学を含む 調理実習を含む
			調理学概論	2		小 中(家庭)	同					(星野 亜由美)	
食品学	2			中 (家庭)	同					(星野 亜由美)			
食物学	2			中 (家庭)	同					(星野 亜由美)			
食物学実験・実習A	1			中 (家庭)	同					(星野 亜由美)			
食物学実験・実習B	1		中 (家庭)	同					(星野 亜由美)				
住居学（製図を含む。）	住居学概論	2		小 中(家庭)	同					萬羽 郁子	製図を含む		
	住居計画学	2		小 中(家庭)	同					(萬羽 郁子)			
	生活環境論	2		中 (家庭)	同					(萬羽 郁子)			
	住環境論	2		中 (家庭)	同					(萬羽 郁子)			
保育学（実習及び家庭看護を含む。）	児童学概論	2		小 中(家庭)	同			倉持 清美			実習及び家庭看護を含む		
	乳幼児と生活Ⅰ	2		小 中(家庭)	同			(倉持 清美)					
	乳幼児と生活Ⅱ 看護・介護と生活	2		中 (家庭)	同			(倉持 清美)					
家庭電気・家庭機械・情報処理	家庭電気・機械・情報処理	2											
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等家庭科教育法Ⅰ	2		中 (家庭)	同								
	中等家庭科教育法Ⅱ	2		中 (家庭)	同								
	中等家庭科教育法Ⅲ	2		中 (家庭)	同								
	中等家庭科教育法Ⅳ	2		中 (家庭)	同								
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				54単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項）				4人	
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				0単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				4人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				30単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				24単位									

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。



様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
				左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 （情報）	教 科 及 び 関 係 す る 指 導 法 に 関 する 事 項 の 指 導 法 に 関 する 事 項	情報社会・情報倫理	情報社会と情報倫理	2								※みなし専任（教育支援課程教員）教育支援課程開設科目 実習を含む  8単位選択必修  実習を含む ※みなし専任（教育支援課程教員）教育支援課程開設科目 ※みなし専任（教育支援課程教員）教育支援課程開設科目 実習を含む ※みなし専任（教育支援課程教員）教育支援課程開設科目 実習を含む	
			情報メディア	2									
		コンピュータ・情報処理（実習を含む。）	コンピュータシステム概論	2		中高（数学）	他	※樫山 淳雄					
			プログラミングⅠ	2		中高（数学）	同	宮寺 庸造					
			プログラミングⅡ	2		中高（数学）	同						
			プログラミング演習Ⅰ	2		中高（数学）	同	（宮寺 庸造）					
			プログラミング演習Ⅱ	2		中高（数学）	同						
			オートマトンと形式言語	2				（宮寺 庸造）					
			計算機ハードウェア	2					今井 慎一				
			データベース	2									
			プログラム言語論とコンパイラ	2				（宮寺 庸造）					
			データ分析とコンピュータ	2		中高（数学）	同						
		知識処理と人工知能	2										
計測と制御	2						（今井 慎一）						
情報システム（実習を含む。）	オペレーティングシステム	2									実習を含む		
	情報システム	2			他	（※樫山 淳雄）					※みなし専任（教育支援課程教員）教育支援課程開設科目		
情報通信ネットワーク（実習を含む。）	システムプログラミング	2			他	（※樫山 淳雄）					※みなし専任（教育支援課程教員）教育支援課程開設科目		
	ネットワークシステム	2									実習を含む		
マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	HCI	2			他	※加藤 直樹					※みなし専任（教育支援課程教員）教育支援課程開設科目		
	マルチメディア情報解析	2									実習を含む		
情報と職業	情報社会と職業	2											
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）			情報科教育法Ⅰ	2									
			情報科教育法Ⅱ	2									
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				46 単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項）				4 人	
B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）				8 単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				4 人	
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				24 単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				22 単位									

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
高一種免 (工業)	教 科 及 び 教 科 の 指 導 法 に 関 す る 事 項	工業の関係科目	工業技術	2							(大谷 忠) 坂口 謙一 (望月 高昭) (藤井 和人)	
												基礎製図
			木材加工の基礎	2		中 (技術)	同	大谷 忠				
			木材加工の応用 I	2		中 (技術)	同	(大谷 忠)				
			木材加工の応用 II	3		中 (技術)	同	(大谷 忠)				
			金属加工概論	3		中 (技術)	同					
			機械工学の基礎	3		中 (技術)	同	望月 高昭				
			機械工学A	2		中 (技術)	同	(望月 高昭)				
			機械工学B	2		中 (技術)	同	(望月 高昭)				
			電気回路	3		中 (技術)	同	藤井 和人				
			電子工学概論	2		中 (技術)	同	(藤井 和人)				
			情報処理概論	2		中 (技術)	同		江原 遥			
			応用情報処理 I	2		中 (技術)	同		(江原 遥)			
			応用情報処理 II	2		中 (技術)	同		(江原 遥)			
		職業指導	青年期の職業指導	2				(坂口 謙一)				
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目										
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	工業科教育法 I	2				(坂口 謙一)				
			工業科教育法 II	2								
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数				38 単位				●専任教員数（教科に関する専門的事項）				5 人
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)				0 単位				●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）				4 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)				25 単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目				13 単位								

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号(高・教科及び教科の指導法に関する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織(高・教科及び教科の指導法に関する科目)												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部 学校教育教員養成課程		入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士(教育)		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考	
認定を受けようとする免許状の種類(免許教科)	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教
				必修	選択	学校種等	学科等					
高一種免 (英語)	教科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 す る 科 目	英語学	英文法演習Ⅰ	2		小 中(英語)	同		阿戸 昌彦			
			英文法演習Ⅱ	2		小 中(英語)	同	(阿戸 昌彦)				
			英語音声学概論	2		小 中(英語)	同	(阿戸 昌彦)				
			現代英語学Ⅰ	2		中 (英語)	同	鈴木 猛				
			現代英語学Ⅱ	2		中 (英語)	同	(鈴木 猛)				
			英語史概論	2		小 中(英語)	同	(阿戸 昌彦)				
			文法理論	2		中 (英語)	同	(鈴木 猛)				
			近現代英語研究A	2		中 (英語)	同	(阿戸 昌彦)				
			近現代英語研究B	2		中 (英語)	同	(阿戸 昌彦)				
			英文法特論A	2		中 (英語)	同	(鈴木 猛)				
			英文法特論B	2		中 (英語)	同	(鈴木 猛)				
			専 門 的 事 項	英語文学	英米文学概論A	2		小 中(英語)	同	大田 信良		
	英米文学概論B	2				小 中(英語)	同	齋木 郁乃				
	イギリス文学A	2				中 (英語)	同	(大田 信良)				
	イギリス文学B	2				中 (英語)	同	(大田 信良)				
	アメリカ文学A	2				中 (英語)	同	(齋木 郁乃)				
	アメリカ文学B	2				中 (英語)	同	(齋木 郁乃)				
	英米文学基礎講読A	2				中 (英語)	同					
	英米文学基礎講読B	2				中 (英語)	同					
	事 項	英語コミュニケーション	英作文Ⅰ	1		小 中(英語)	同					
			英作文Ⅱ	1		中 (英語)	同					
			英作文Ⅲ	1		中 (英語)	同					
			英会話Ⅰ	1		小 中(英語)	同					
			英会話Ⅱ	1		中 (英語)	同					
英会話Ⅲ			1		中 (英語)	同						
英会話Ⅳ			1		中 (英語)	同						
英語読解Ⅰ			1		小 中(英語)	同	(大田 信良)					
英語読解Ⅱ	1		中 (英語)	同								
科 目	異文化理解	イギリス文化概論	2		小 中(英語)	同						
		アメリカ文化概論	2		小 中(英語)	同	(齋木 郁乃)					
		英語圏文化演習A	2		中 (英語)	同						
		英語圏文化演習B	2		中 (英語)	同						
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
目	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	中等英語科教育法Ⅰ	2		中 (英語)	同	馬場 哲生	白倉 美里			令和7年度末退職予定(馬場哲生)	
		中等英語科教育法Ⅱ	2		中 (英語)	同	(馬場 哲生)	(白倉 美里)				
		中等英語科教育法Ⅲ	2		中 (英語)	同	高山 芳樹					
		中等英語科教育法Ⅳ	2		中 (英語)	同	(高山 芳樹)					

●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数	63 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項）	4 人
B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。)	0 単位	●必要専任教員数（教科に関する専門的事項）	3 人
C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	28 単位		
D. 教員の免許状取得のための選択科目	35 単位		

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。



●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	39 単位	●専任教員数 (合計)	4 人
	・教員の免許状取得のための選択科目	28 単位	●必要専任教員数	3 人

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（幼・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 14単位	2. 学 位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
幼一種免	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1		教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて14単位以上を修得
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
文字文化と書写指導	1					
不平等と教育	1					
特別ニーズと教育	1					
インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1					
未来の学校をみんなで創る	1					
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1					

現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1
教師の省察的実践のための教育思想	1
現代学校論	1
教室集団の人間関係	1
学級経営論	1
学校経営のための教育経営・教育政策	1
Education in Japan (A)	2
Education in Japan (B)	2
教育の情報化基礎	1
学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
教職基礎としての子供の安全	1
学校教育と地域連携	1
道徳教育の指導法	2
合科的学習教材論	2
カリキュラム論	2
授業実践の心理学	2
教授学習プロセスとその評価	2
国際教育臨床	2
国際教育のカリキュラム	2
環境教育カリキュラム論	2
環境教育教材論	2
国語科カリキュラム論	2
国語科教材論	2
日本語教育概論	2
日本語教育の歴史と言語政策	2
異文化理解と心理	2
第二言語習得論	2
日本語教育の方法Ⅰ 教授法と教室活動	2
日本語教育の方法Ⅱ 教材の開発と活用	2
日本語教育の方法Ⅲ 教壇実習	2
日本語教育文法	2
言語学概論	2



	子どもの日本語教育A 子どもの社会文化的背景 とバイリンガリズム	2	
	子どもの日本語教育B 学校・地域の現状と課題	2	
	近代文学と国語教育	2	
	古典文学と国語教育	2	
	言語科学と教育	2	
	漢字漢文教育論	2	
	児童文学	2	
	図画工作科教材論	2	
	図画工作・美術科基礎	2	
	図画工作科カリキュラム 論	2	
	美術科教育演習Ⅰ	2	
	美術科教育演習Ⅱ	2	
	美術科教育演習Ⅲ	2	
	美術科教育演習Ⅳ	2	
	保育者論	2	
	乳幼児心理学	2	
	幼児教育学	2	
	幼児の健康指導研究	2	
	保育原理	2	
	国語科研究	1	
	算数科研究	1	
	生活科研究	1	
	音楽科研究	1	
	図画工作科研究	1	
	体育科研究	1	
	特別支援教育支援方法論	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の 単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		1 2 7 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計		4 3 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 2単位	2. 学 位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
小一種免	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1		} 教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

教室集団の人間関係	1
学級経営論	1
学校経営のための教育経営・教育政策	1
Education in Japan (A)	2
Education in Japan (B)	2
教育の情報化基礎	1
学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
教職基礎としての子供の安全	1
学校教育と地域連携	1
合科的学習教材論	2
カリキュラム論	2
授業実践の心理学	2
教授学習プロセスとその評価	2
特別支援教育支援方法論	2
家庭科教材論 (A)	2
家庭科教材論 (B)	2
家庭科カリキュラム論 (A)	2
家庭科カリキュラム論 (B)	2
国際教育臨床	2
国際教育のカリキュラム	2
環境教育カリキュラム論	2
環境教育教材論	2
国語科カリキュラム論	2
国語科教材論	2
日本語教育概論	2
日本語教育の歴史と言語政策	2
異文化理解と心理	2
第二言語習得論	2
日本語教育の方法Ⅰ 教授法と教室活動	2
日本語教育の方法Ⅱ 教材の開発と活用	2
日本語教育の方法Ⅲ 教壇実習	2
日本語教育文法	2
言語学概論	2
子どもの日本語教育A 子どもの社会文化的背景とバイリンガリズム	2

子どもの日本語教育B 学校・地域の現状と課題	2
近代文学と国語教育	2
古典文学と国語教育	2
言語科学と教育	2
漢字漢文教育論	2
児童文学	2
英語科教材論	2
英語科カリキュラム論	2
第二言語習得	2
英語科と異文化理解	2
社会科教材論	2
社会科カリキュラム論	2
数学カリキュラム論	2
初等算数科教材論	2
理科カリキュラム・教材 開発基礎A	2
理科カリキュラム・教材 開発基礎B	2
理科学習指導論	2
自然探究実践法	2
現代社会における理科教育	2
理科学習評価論	2
理科教育学概説	2
ものづくり・技術教育教材論	2
ものづくり・技術教育カリキュラム論	2
情報科教育教材論	2
情報科教育カリキュラム論	2
音楽科カリキュラム論A	2
音楽科教材論A	2
音楽科カリキュラム論B	2
音楽科教材論B	2
美術科教材論	2
図画工作科教材論	2
図画工作・美術科基礎	2
図画工作科カリキュラム論	2
美術科カリキュラム論	2

	美術科教育演習Ⅰ	2
	美術科教育演習Ⅱ	2
	美術科教育演習Ⅲ	2
	美術科教育演習Ⅳ	2
	書道科カリキュラム論	2
	書道科教材論	2
	保健体育科教材研究A	2
	保健体育科教材研究B	2
	保健体育科カリキュラム 開発論A	2
	保健体育科カリキュラム 開発論B	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の 単位数を含む）	5 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	174 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている 単位数の合計	226 単位

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 (国語)	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1		教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1			
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

教室集団の人間関係	1
学級経営論	1
学校経営のための教育経営・教育政策	1
Education in Japan (A)	2
Education in Japan (B)	2
教育の情報化基礎	1
学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
教職基礎としての子供の安全	1
学校教育と地域連携	1
合科的学習教材論	2
カリキュラム論	2
授業実践の心理学	2
教授学習プロセスとその評価	2
国際教育臨床	2
国際教育のカリキュラム	2
環境教育カリキュラム論	2
環境教育教材論	2
特別支援教育支援方法論	2
国語科カリキュラム論	2
国語科教材論	2
日本語教育概論	2
日本語教育の歴史と言語政策	2
異文化理解と心理	2
第二言語習得論	2
日本語教育の方法Ⅰ 教授法と教室活動	2
日本語教育の方法Ⅱ 教材の開発と活用	2
日本語教育の方法Ⅲ 教壇実習	2
日本語教育文法	2
言語学概論	2
子どもの日本語教育A 子どもの社会文化的背景とバイリンガリズム	2
子どもの日本語教育B 学校・地域の現状と課題	2
近代文学と国語教育	2
古典文学と国語教育	2
言語科学と教育	2

	漢字漢文教育論	2
	児童文学	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	9.5 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	5.1 単位



## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免（社会）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1		教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	社会科教材論	2
	社会科カリキュラム論	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6 3 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	1 0 9 単位

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）								
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考				
		授業科目	単位数				必修	選択
中一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目		社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目		
		学びを支えるファシリテーションの技法	1					
		チーム学校と多職種協働	1					
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1					
		教育のためのデータサイエンス	1					
		授業観察演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」				
		学校教育におけるSDGs	1	「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得				
		教育評価の理論と実践	1					
		環境と教育実践	1					
		エコスクール論	1					
		地域の環境観測とその実践	1					
		子どもの遊びと生活	1					
		板書指導と手書き文字	1					
		学校におけるプログラミング教育	1					
		遊びと発育・発達	1					
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1					
		Lesson Study in Japan	2					
		いじめ・不登校と変化する社会	1					
		現代の学校と外国人児童・生徒	1					
		外国人児童生徒への日本語教育	1					
		文字文化と書写指導	1					
		不平等と教育	1					
		特別ニーズと教育	1					
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1					
		未来の学校をみんなで創る	1					
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1					
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1							
教師の省察的実践のための教育思想	1							
現代学校論	1							

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	数学カリキュラム論	2	
	数学科教材論	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		6 3 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		9 1 単位

## 様式第2号 (大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織 (中・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士(教育)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免(理科)	大学が独自に設定する科目		社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	理科カリキュラム・教材開発基礎A	2
	理科カリキュラム・教材開発基礎B	2
	理科学習指導論	2
	自然探究実践法	2
	現代社会における理科教育	2
	理科学習評価論	2
	理科教育学概説	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	7 3 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	1 0 4 単位

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免（音楽）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1		教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	音楽科カリキュラム論A	2	
	音楽科教材論A	2	
	音楽科カリキュラム論B	2	
	音楽科教材論B	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		6 7 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		2 5 単位



## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1		教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	美術科教材論	2	
	図画工作科教材論	2	
	図画工作・美術科基礎	2	
	図画工作科カリキュラム論	2	
	美術科カリキュラム論	2	
	美術科教育演習Ⅰ	2	
	美術科教育演習Ⅱ	2	
	美術科教育演習Ⅲ	2	
	美術科教育演習Ⅳ	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		7 7 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		4 8 単位

## 様式第2号 (大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織 (中・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士(教育)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1		教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	保健体育科教材研究 A	2	
	保健体育科教材研究 B	2	
	保健体育科カリキュラム開発論 A	2	
	保健体育科カリキュラム開発論 B	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		6 7 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		5 7 単位

## 様式第2号 (大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織 (中・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士 (教育)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (保健)	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		5 9 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		3 1 単位

## 様式第2号 (大学が独自に設定する科目)

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織 (中・大学が独自に設定する科目)						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士(教育)	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免(技術)	大学が独自に設定する科目		社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	ものづくり・技術教育教材論	2
	ものづくり・技術教育カリキュラム論	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6 3 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	2 6 単位



## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 （家庭）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	} 教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	家庭科教材論 (A)	2	
	家庭科教材論 (B)	2	
	家庭科カリキュラム論 (A)	2	
	家庭科カリキュラム論 (B)	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		6 7 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		3 7 単位

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （英語）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1		教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	英語科教材論	2	
	英語科カリキュラム論	2	
	第二言語習得	2	
	英語科と異文化理解	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		6 7 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		4 8 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

教室集団の人間関係	1
学級経営論	1
学校経営のための教育経営・教育政策	1
Education in Japan (A)	2
Education in Japan (B)	2
教育の情報化基礎	1
学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
教職基礎としての子供の安全	1
学校教育と地域連携	1
道徳教育の指導法	2
合科的学習教材論	2
カリキュラム論	2
授業実践の心理学	2
教授学習プロセスとその評価	2
国際教育臨床	2
国際教育のカリキュラム	2
環境教育カリキュラム論	2
環境教育教材論	2
特別支援教育支援方法論	2
国語科カリキュラム論	2
国語科教材論	2
日本語教育概論	2
日本語教育の歴史と言語政策	2
異文化理解と心理	2
第二言語習得論	2
日本語教育の方法Ⅰ 教授法と教室活動	2
日本語教育の方法Ⅱ 教材の開発と活用	2
日本語教育の方法Ⅲ 教壇実習	2
日本語教育文法	2
言語学概論	2
子どもの日本語教育A 子どもの社会文化的背景とバイリンガリズム	2
子どもの日本語教育B 学校・地域の現状と課題	2
近代文学と国語教育	2
古典文学と国語教育	2
言語科学と教育	2
漢字漢文教育論	2

	児童文学	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	9 7 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	5 3 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (地理歴史)	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					



	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	社会科教材論	2
	社会科カリキュラム論	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6.5 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	6.5 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（公民）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	社会科教材論	2
	社会科カリキュラム論	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6 5 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	4 1 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	数学カリキュラム論	2
	数学科教材論	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6 5 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	9 7 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（理科）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	道徳教育の指導法	2	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	理科カリキュラム・教材開発基礎A	2	
	理科カリキュラム・教材開発基礎B	2	
	理科学習指導論	2	
	自然探究実践法	2	
	現代社会における理科教育	2	
	理科学習評価論	2	
	理科教育学概説	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		7 5 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		1 1 0 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（音楽）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1			
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					



	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	音楽科カリキュラム論A	2
	音楽科教材論A	2
	音楽科カリキュラム論B	2
	音楽科教材論B	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6.9 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	3.1 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (美術)	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
文字文化と書写指導	1					
不平等と教育	1					
特別ニーズと教育	1					
インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1					
未来の学校をみんなで創る	1					
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1					
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
<p>「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得</p>						

	教師の省察的実践のための教育思想	1	
	現代学校論	1	
	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	道徳教育の指導法	2	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	美術科教材論	2	
	図画工作科教材論	2	
	図画工作・美術科基礎	2	
	図画工作科カリキュラム論	2	
	美術科カリキュラム論	2	
	美術科教育演習Ⅰ	2	
	美術科教育演習Ⅱ	2	
	美術科教育演習Ⅲ	2	
	美術科教育演習Ⅳ	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		7 9 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		3 8 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（工芸）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	美術科教材論	2
	図画工作科教材論	2
	図画工作・美術科基礎	2
	図画工作科カリキュラム論	2
	美術科カリキュラム論	2
	美術科教育演習Ⅰ	2
	美術科教育演習Ⅱ	2
	美術科教育演習Ⅲ	2
	美術科教育演習Ⅳ	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	7 9 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	2 5 単位

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（書道）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1			
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	書道科カリキュラム論	2
	書道科教材論	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6 5 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	3 3 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1			
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					



	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	保健体育科教材研究A	2
	保健体育科教材研究B	2
	保健体育科カリキュラム開発論A	2
	保健体育科カリキュラム開発論B	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6.9 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	6.3 単位

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（保健）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	道徳教育の指導法	2	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		6 1 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		4 1 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（家庭）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	家庭科教材論 (A)	2
	家庭科教材論 (B)	2
	家庭科カリキュラム論 (A)	2
	家庭科カリキュラム論 (B)	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6.9 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	4.5 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 （情報）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	情報科教育教材論	2
	情報科教育カリキュラム論	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6 5 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	3 7 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（工業）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	}	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得		
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1			
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					



	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	ものづくり・技術教育教材論	2
	ものづくり・技術教育カリキュラム論	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6 5 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	2 9 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免（英語）	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1
	学級経営論	1
	学校経営のための教育経営・教育政策	1
	Education in Japan (A)	2
	Education in Japan (B)	2
	教育の情報化基礎	1
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1
	教職基礎としての子供の安全	1
	学校教育と地域連携	1
	道徳教育の指導法	2
	合科的学習教材論	2
	カリキュラム論	2
	授業実践の心理学	2
	教授学習プロセスとその評価	2
	国際教育臨床	2
	国際教育のカリキュラム	2
	環境教育カリキュラム論	2
	環境教育教材論	2
	特別支援教育支援方法論	2
	英語科教材論	2
	英語科カリキュラム論	2
	第二言語習得	2
	英語科と異文化理解	2
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	6 9 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	5 4 単位

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（養・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 7単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
養教一種免	大学が独自に設定する科目	社会に開かれた探究と創造の学びのデザイン	1	教員養成フラッグシップ大学が加える科目	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低取得単位を超えて履修した「養護に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて7単位以上を修得	
		学びを支えるファシリテーションの技法	1			
		チーム学校と多職種協働	1			
		教師のレジリエンスと自己管理能力の育成	1			
		教育のためのデータサイエンス	1			
		授業観察演習	1			
		学校教育におけるSDGs	1			
		教育評価の理論と実践	1			
		環境と教育実践	1			
		エコスクール論	1			
		地域の環境観測とその実践	1			
		子どもの遊びと生活	1			
		板書指導と手書き文字	1			
		学校におけるプログラミング教育	1			
		遊びと発育・発達	1			
		学校図書館で深める主体的な学びのデザイン	1			
		Lesson Study in Japan	2			
		いじめ・不登校と変化する社会	1			
		現代の学校と外国人児童・生徒	1			
		外国人児童生徒への日本語教育	1			
		文字文化と書写指導	1			
		不平等と教育	1			
		特別ニーズと教育	1			
		インクルーシブ教育とユニバーサルデザイン	1			
		未来の学校をみんなで創る	1			
		現代の学校をめぐる諸課題と教育行政A	1			
現代の学校をめぐる諸課題と教育行政B	1					
教師の省察的実践のための教育思想	1					
現代学校論	1					

	教室集団の人間関係	1	
	学級経営論	1	
	学校経営のための教育経営・教育政策	1	
	Education in Japan (A)	2	
	Education in Japan (B)	2	
	教育の情報化基礎	1	
	学校保健・衛生管理とマネジメントサイクル	1	
	教職基礎としての子供の安全	1	
	学校教育と地域連携	1	
	合科的学習教材論	2	
	カリキュラム論	2	
	授業実践の心理学	2	
	教授学習プロセスとその評価	2	
	特別支援教育支援方法論	2	
	国際教育臨床	2	
	国際教育のカリキュラム	2	
	環境教育カリキュラム論	2	
	環境教育教材論	2	
	健康教育教材論	2	
	養護活動カリキュラム論	2	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0 単位
	・教員の免許状取得のための選択科目		6.3 単位
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		5.3 単位

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	学 位 学 士（教育）	学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
				必修	選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2			
体育	2	スポーツ・フィットネス実習	1			
		ウェルネス概論	1			
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションA	1			
		英語コミュニケーションB	1			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	AI時代の情報	2			

様式第2号（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 21単位	2. 学位 学士（教育）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係							
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考			
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必修 選択	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師		助教		
幼一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	2	教育の理念と歴史	2	小中高養		古屋（井上） 恵太 遠座 知恵				令和7年度末退職予定（佐々木幸寿）	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	2	教職入門	2	小中高養	林 尚示 山田 雅彦 高橋 純	伊藤 秀樹 （遠座 知恵） 大村 龍太郎 腰越 滋 末松 裕基 （古屋（井上） 恵太）					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	2	教育組織論	2	小中高養	佐々木 幸寿	（腰越 滋）					
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	2	教育心理学	2	小中高養	杉森 伸吉 関口 貴裕	犬塚（武内） 美輪 品田 瑞徳					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	2	特別支援教育の理解	2	小中高養							1科目選択必修
		特別な教育的ニーズの理解と支援	2	特別な教育的ニーズの理解と支援	2	小中高養							
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	2	保育・幼児教育課程総論	2	小中高養							1科目選択必修
		教育課程の理論と実践	2	教育課程の理論と実践	2	小中高養	（山田 雅彦） （関口 貴裕）	梶井 芳明					
		教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	2	教育の方法とICT	2	小中高養	（高橋 純）	（犬塚（武内） 美輪）					
		幼児理解の理論及び方法	2	幼児理解の理論と方法（a）	2								1科目選択必修
	幼児理解の理論及び方法	2	幼児理解の理論と方法（b）	2									
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	2	教育相談の理論と方法	2	小中高養	工藤 浩二			江角（木村） 周子				
	教育実践に関する科目	教育実習	教育実習Ⅰ（A類）	5	教育実習Ⅰ（A類）	5	小						事前事後指導 1単位を含む
			教育実習Ⅰ（C類）	5	教育実習Ⅰ（C類）	5	小						
			教育実習Ⅱ（A類）	2	教育実習Ⅱ（A類）	2	小						事前事後指導 1単位を含む
			教育実習（選択・初等）	2	教育実習（選択・初等）	2	小						
		学校体験活動											
教職実践演習	2	保育・教職実践演習（幼稚園）	2	小中高	（佐々木 幸寿） 齋藤 ひろみ	山本 昭範 （伊藤 秀樹） （品田 瑞徳） 小岩 大 渡辺 理文	松山 康成	渡邊 純成		1科目選択必修			

●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	25 単位	●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）	23 人
	・教員の免許状取得のための選択科目	17 単位	●専任教員数（保育内容の指導法）	2 人
			●必要専任教員数	19 人

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。



様式第2号（小・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教育の基礎的理解に関する科目等）														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		学校教育教員養成課程	入学定員	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 学位		3. 学位又は学科の分野				
				825	教育の基礎的理解に関する科目等 27単位			学士（教育）		教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目		単位数		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	共通開設	学校種等							
小一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育の理念と歴史	2		幼中高養		古屋（井上） 恵太 遠座 知恵				令和7年度末退職予定 （佐々木幸寿）		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職入門	2		幼中高養	林 尚示 山田 雅彦 高橋 純	伊藤 秀樹 （遠座 知恵） 大村 龍太郎 腰越 滋 末松 裕基 （古屋（井上） 恵太）						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育組織論	2		幼中高養	佐々木 幸寿	（腰越 滋）						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2		幼中高養	杉森 伸吉 関口 貴裕	犬塚（武内） 美輪 品田 瑞穂						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育の理解	2		幼中高養							1科目選択必修	
		特別な教育的ニーズの理解と支援	特別な教育的ニーズの理解と支援	2		幼中高養								
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程の理論と実践	2		幼中高養	（山田 雅彦） （関口 貴裕）	梶井 芳明						
		道徳、総合的な学習の時間等に関する科目 教育相談等に関する科目 生徒指導	道徳の理論及び指導法	道徳教育の指導法	2		中高養							特別活動の指導法を含む
			総合的な学習の時間の指導法	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2		中高養	（林 尚示）						
			特別活動の指導法											
教育の方法及び技術	教育の方法とICT		2		幼中高養	（高橋 純）	（犬塚（武内） 美輪）				情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む			
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法														
生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論と方法		2		中高養		（伊藤 秀樹） （松山 康成）				進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む			
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談の理論と方法		2		幼中高養	工藤 浩二	江角（木村） 周子							
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法														
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習 I（A類）	5		幼						事前事後指導1単位を含む 1科目選択必修 事前事後指導1単位を含む			
		教育実習 I（C類）	5		幼									
		教育実習 II（A類）	2		幼									
		教育実習（選択・初等）	2		幼									
	学校体験活動													
教職実践演習	教職実践演習	2		幼中高	（佐々木 幸寿） 齋藤 ひろみ	山本 昭範 （伊藤 秀樹） （品田 瑞穂） 小岩 大	松山 康成	渡邊 純成						

					渡辺 理文		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	2 9 単位	●専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等)	2 3 人			
	・教員の免許状取得のための選択科目	1 1 単位	●専任教員数（各教科の指導法）	1 4 人			
			●必要専任教員数	1 9 人			

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員合計 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類				
				教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位			中一種免（国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、英語） 高一種免（国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、家庭、情報、工業、英語）				
開設体制	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師		助教
学校教育教員養成課程にて開設  共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 825人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育の理念と歴史	2	幼小養		古屋（井上） 恵太 遠座 知恵			1科目選択必修
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	幼小養	林 尚示 山田 雅彦 高橋 純	伊藤 秀樹 （遠座 知恵） 大村 龍太郎 腰越 滋 末松 裕基 （古屋（井上） 恵太）			
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育組織論		2	幼小養	佐々木 幸寿	（腰越 滋）			令和7年度末退職予定 （佐々木幸寿）	
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学		2	幼小養	杉森 伸吉 関口 貴裕	大塚（武内） 美輪 品田 瑞穂				
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の理解		2	幼小養						
特別な教育的ニーズの理解と支援		特別な教育的ニーズの理解と支援		2	幼小養						
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程の理論と実践	2	幼小養	（山田 雅彦） （関口 貴裕）		梶井 芳明					
道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育の指導法	2	小養				中免のみ	
		総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	小養	（林 尚示）			特別活動の指導法を含む	
		特別活動の指導法									
		教育の方法及び技術		教育の方法とICT	2	幼小養	（高橋 純）	（大塚（武内） 美輪）			情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法									
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導・進路指導の理論と方法	2	小養			（伊藤 秀樹）	（松山 康成）	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2	幼小養	工藤 浩二			江角（木村） 周子	
進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											
教育実践に関する科目	教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習Ⅰ（B類）	5					1科目選択必修 事前事後指導1単位を含む	
				教育実習（選択・D類）	5						
				教育実習Ⅱ（B類）	2						
教育実習（選択・中等）	2										
学校体験活動											
教職実践演習	2	幼小中	（佐々木 幸寿） 齋藤 ひろみ	山本 昭範 （伊藤 秀樹） （品田 瑞穂）	松山 康成	渡邊 純成					

					小岩 大		
					渡辺 理文		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	中 2 9 単位／高 2 7 単位	●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）			中 2 3 人／高 2 3 人	
	・教員の免許状取得のための選択科目	中 1 1 単位／高 1 1 単位	●専任教員数（各教科の指導法）			中（国語）1 人、（社会）1 人、（英語）3 人／高（国語）1 人、（公民）1 人、（英語）3 人	
			●必要専任教員数			中 3 人／高 3 人	

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

様式第2号（養・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（養・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 21単位			2. 認定を受けようとする免許状の種類 養一種免					
開設体制	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師	助教		
学校教育教員養成課程にて開設  共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。）  825人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育の理念と歴史	2	幼小中高		古屋（井上） 恵太 遠座 知恵			令和7年度末退職予定 （佐々木幸寿）       1科目選択必修	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	幼小中高	林 尚示 山田 雅彦 高橋 純	伊藤 秀樹 （遠座 知恵） 大村 龍太郎 腰越 滋 末松 裕基 （古屋（井上） 恵太）				
教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育組織論		2	幼小中高	佐々木 幸寿	（腰越 滋）					
幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学		2	幼小中高	杉森 伸吉 関口 貴裕	犬塚（武内） 美輪 品田 瑞穂					
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の理解 特別な教育的ニーズの理解と支援		2 2	幼小中高 幼小中高							
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程の理論と実践		2	幼小中高	（山田 雅彦） （関口 貴裕）	梶井 芳明					
道徳、総合的な学習の時間等の指導、教育相談等に関する科目 生徒指導の理論及び方法 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		6		道徳教育の指導法	2	小中	（林 尚示）					
				道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	2	小中高						
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		2	幼小中高	（高橋 純）	（犬塚（武内） 美輪）						
	生徒指導の理論及び方法		2	小中高		（伊藤 秀樹）						
教育実践に関する科目	5	養護実習	養護実習 I	5						事前事後指導1単位を含む		
			養護実習 II	2								
			養護実地研究	2								
学校体験活動												
2	教職実践演習（養護教諭）	2										
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目			29単位 6単位	●専任教員数(教育の基礎的理解に関する科目等) ●必要専任教員数				17人 3人			

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

## 様式第2号（特別支援教育に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（特別支援教育に関する科目）												
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	学校教育教員養成課程	入学定員 825	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・特別支援教育に関する科目 26単位		2. 学位 学士（教育）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類 (特別支援教育領域)	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考		
			授業科目	単位数		中心となる領域	含む領域	教授	准教授		講師	助教
必修	選択											
特支一種免 (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者) (聴覚障害者)	特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	特別支援教育概論	2				村山 拓				
	特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	聴覚言語障害の心理・生理・病理A	2	聴覚障害者			濱田 豊彦				
聴覚言語障害の心理・生理・病理B			2	聴覚障害者								
知的障害の心理・生理・病理			2	知的障害者				平田 正吾				
肢体不自由の心理・生理・病理			2	肢体不自由者				(平田 正吾)				
病弱の心理・生理・病理			2	病弱者				(平田 正吾)				
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目		聴覚言語障害の指導法A	2	聴覚障害者			澤 隆史					
		聴覚言語障害の指導法B	2	聴覚障害者			(澤 隆史)					
		知的障害の指導法	2	知的障害者								
		肢体不自由の指導法	2	肢体不自由者								
		病弱の指導法	2	病弱者					内海 友加利			
		聴覚言語障害特論A	2	聴覚障害者								
		聴覚言語障害特論B	2	聴覚障害者			(澤 隆史)					
		知的障害教育特論	2	知的障害者								
		肢体不自由教育特論	2	肢体不自由者					(内海 友加利)			
病弱教育特論		2	病弱者				(村山 拓)					
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目		心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	5	発達障害教育特論	2	重複・LD等領域					重複・言語・情緒・LD・ADHD	
	重複障害教育総論			2	重複・LD等領域						重複	
	言語・情緒・発達障害教育総論			2	重複・LD等領域							重複・言語・情緒・LD・ADHD
	視覚障害教育総論			2	視覚障害者							
	特別支援学校教育実習（C類）			4								事前事後指導 1単位含む
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習		3	特別支援学校教育実習（選択）	3						いずれか1科目 選択必修		
										事前事後指導 1単位含む		
●単位数				・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		31単位		●専任教員数（合計）		① 1人		
				・教員の免許状取得のための選択科目		16単位				② 視 人／聴 1人／知肢病 1人		
										③ 視 人／聴 1人／知肢病 1人		
										●必要専任教員数 5人		

※専任教員欄の網掛けは消さないこと。

## ★「中心となる領域」についての単位数記載

- 視覚障害者に関する教育の領域：2単位/8単位（心理等：0単位/1単位、教育課程等：0単位/2単位、心理・教育課程等：2単位）
- 聴覚障害者に関する教育の領域：8単位/8単位（心理等：4単位/1単位、教育課程等：4単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 知的障害者に関する教育の領域：4単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：2単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 肢体不自由者に関する教育の領域：4単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：2単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 病弱者に関する教育の領域：4単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：2単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）

①：特別支援教育の基礎理論に関する科目

②：特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目

③：特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目